

『三十年のあゆみ』補遺～高松高等商業学校における開放事業～

山本 珠美

- 【解説】 1. 概説
 2. 文部省主催成人教育講座、その他の講座
 3. 映画会
 4. 校外講演
 5. 今後の課題
 注・参考文献

- 【表】 表1-1 文部省主催成人教育講座一覧（大正15年度～昭和16年度）
 表1-2 その他の講座一覧（戦前）
 表1-3 その他の講座一覧（戦後）
 表2 映画会：タイトル一覧（大正14年度～昭和8年度）
 表3 校外講演一覧（大正13年～昭和17年）
 表に関する注

【解説】

1. 概説

香川大学生涯学習教育研究センターでは、平成20年度、30周年を記念して『三十周年のあゆみ』を編集したが、作業の過程で当センターの主たる事業である公開講座は、本学経済学部の前身校である高松高等商業学校（以下、高松高商）の商工経済研究室の各種一般向け事業に起源があることが判明した。そこで、筆者は『生涯学習・社会教育研究ジャーナル』第2号（2008）に「地方都市における旧制専門学校の開放事業～高松高等商業学校を例に～」を投稿し、高松高商商工経済研究室の開放事業について詳しく論じた。また、平成20年度は全国国立大学生涯学習系センター研究協議会の30周年でもあり、その記念号も兼ねた大阪教育大学教職教育研究開発センター編『教育実践研究』第3号（2009）には「日本の大学開放史研究に関する覚書～旧制専門学校の取組について」を寄稿し、高松高商の取組を紹介しつつ、日本の大学開放史研究にあたっては旧制専門学校の開放事業を検討することが欠かせないことを提言した。

ここで、高松高商商工経済研究室が実施した主たる開放事業を挙げると、以下の通りである。

- ①公開講演会（大正13年～昭和12年、計23回）
- ②夏期講演会（大正14年、1回）・文部省主催成人教育講座（大正15年～昭和16年、計16回）
- ③映画会（大正14年～昭和8年、計29回）¹⁾
- ④校外講演（大正13年～昭和17年、計634回）²⁾
- ⑤展覧会（大正14年～昭和2年、計4回）・商業博物館（昭和4年～昭和11年、計12回）

上記拙稿の執筆にあたっては、紙幅の関係上、②の文部省主催成人教育講座一覧表、③映画会のタイトル一覧表、④校外講演の一覧表、は掲載することが叶わなかった。（①公開講演会、⑤展覧会・商業博物

館の一覧表については『生涯学習・社会教育研究ジャーナル』第2号に掲載済み。)わが国における大学開放(戦前における旧制専門学校等の高等教育機関も含む)の展開過程に関しては、研究が進んでいるとは言いがたく、これらを本研究報告に掲載することには一定の意義があるものと考えられる。

とりわけ、上記拙稿はいずれも校内で実施された事業を中心に紹介したものであり、学校の外で実施した校外講演についてはほとんど触れることができなかった。高等教育機関が積極的に外部に出向いて行う事業は明治期から既に取り組みされているが、その全体像は明らかになっているとは言いがたい。掲載資料がその一端を明らかにすることとなれば幸甚である。

2. 文部省主催成人教育講座、その他の講座(表1-1~表1-3)

表1-1から表1-3までは連続講座の一覧表である。表1-1は、香川大学公開講座の直接の前身である文部省主催成人教育講座の一覧である。文部省は大正8(1919)年度以降、社会教育公開講演・講習会を直轄学校に委嘱してきたが、レベルアップされた教育形態の試みとして、大正12(1923)年に大阪外国語学校に最初の成人教育講座を委嘱した。文部省は翌年度以降逐年的に委嘱数を増やし、大正15(1926)年度からは全国的に行われるようになった。高松高商が成人教育講座をはじめたのはこの年のことである。なお、成人教育講座の委嘱先は主に道府県と直轄学校であるが、大正15年から昭和17(1942)年まではほぼ毎年出されている文部省報告書によれば、高松高商のように毎年のように委嘱を受け続けた直轄学校は、小樽高商や和歌山高商、彦根高商など、それほど多くはない。

文部省報告書には、成人教育講座の趣旨として、一般成人に「實際生活に必要な智識を附与」(文部省大正15年度、p.1)することが挙げられていたため、当初は商業関係の科目が目玉の、一方で成人教育講座は「思想善導」に力が入れられていたのは明らかであった(国立教育研究所編1974、第7巻、p.1106)と指摘されている。文部省報告書には「特に世局に鑑み各地共に公民科を設置し、現代思想に対して最も堅実なる指導を与ふる」(大正15年度)、あるいは「国体觀念の涵養に力めるために」(昭和3年度)、「国民精神の作興経済生活の改善に力め」(昭和4年度)と示されている。更に昭和14年度になると「重大なる時局に直面し肇国の本義に鑑み興亜の聖業達成のため愈々国民的自覚を固めしめる」(文部省昭和14年度、p.4)とあるように、高松高商の場合も次第に戦時色の強い題目になっていった。

表1-2は、戦前に実施された文部省主催成人教育講座以外の連続講座である。大正14(1925)年に実施した高松高商にとって初めての連続講座である夏期講演会、および、昭和10(1935)年に実施した文部省主催公民教育講習の2つが該当する。

表1-3は、戦後の高松経済専門学校(以下、高松経専;昭和19年4月1日に高松高商が改称)時代に実施された連続講座である。これらは戦前の成人教育講座の後継である。終戦直後の状況については「第二次大戦後に大学公開講座のブームが生じたこともあった」(小野・香川編1998、p.237)と指摘されているとおり、昭和21(1946)年から翌22(1947)年にかけて、文部省によって学校開放・拡張についての施策が積極的に打ち出された。国立教育研究所編『日本近代教育百年史第8巻:社会教育2』によると、米国教育使節団報告書の「日本の大学、高等専門学校及び諸学校は、成人教育に推進を与える内にひそむ大きな力なのである」という提案や、「日本教育制度に関する極東委員会指令」に示された学校拡張の推進策が強い刺激になったことが要因という。そして、これらの当時の講座の様子について、「昭和二十二年文部省委嘱学校開放講座実施希望について照会」(発社95号、47年5月7日大学高等専門学校長宛、社会教育局長)は、「先年度に於ける学校開放講座の開設は、本省委嘱による諸講座のほか、全国各地の大学高専等の学校自体の発意によるものも夥しい数に上り曾てない盛況を呈したのであって、その内容、実施

方法なども各学校の創意工夫により格段の進歩を示して居り、一般民衆の文化的啓蒙、民主主義精神の普及徹底の上に大きな寄与をなした」と述べている（国立教育研究所編1987、第8巻、pp.670-672）。

高松経専の各講座はその中の一つとして位置づけられるものである。同校の記録からは21年度の文化講座が文部省委嘱によるものであったかどうかは不明であるが（22、23年度は文部省委嘱による専門講座であることが明記されている）、ここで全国の文部省委嘱講座の実施件数を挙げると、21年度文化講座29講座、22年度専門講座17講座、23年度専門講座17講座、となっている。

なお、昭和21年度の文化講座に関して、3日のうち2日、会場が善通寺町議事堂となっている。高松経専は、昭和20（1945）年7月4日未明の高松空襲において校舎がほぼ焼失したため、昭和21（1946）年3月から善通寺の旧輜重隊跡の兵舎にうつって授業を再開した。高松に戻ったのは昭和23（1948）年4月である。そのため、21年度に加え、22年度も会場は善通寺町だったことになる。

3. 映画会（表2）

表2は映画会のタイトル一覧表である。映画会は大正14（1925）年10月24日から昭和8（1933）年11月4日までの間、計29回開催されている（ただし最初の3回分に関しては、映画会ではなく「活動写真」または「活動」という言葉を使っている）。

映画の教育的活用という機運が高まったのは、田中純一郎『日本教育映画発達史』によると大正10（1921）年頃であるが（田中1979、p.42）、高松高商でも多様なラインナップによる映画会が開催された。映画会は単独で開催されることもあったが、各種講演会や商業博物館の展覧会にあわせて同時開催されることが多かった。昭和7（1932）年4月22日には香川県映画教育連盟が創立され（同日に総会を県会議事堂で開催；香川県編1966、p.370）、昭和7-8年にかけて、6回にわたる巡回映画会が高松高商で実施されていたことも分かる。

上映されたのは、文部省企画・東京シネマ商会制作の「日本アルプス縦走」（大正14年4月発売）や「我国の古武道」（大正15年4月発売）、昭和2（1927）年に文部省が社会教育局の中に映画部を設けて自主制作を行った最初の作品「剣岳」（昭和2年9月発売）といった、当時話題となった教育映画である。その他、鉄道省による日本各地を撮影した映画や、大阪商船株式会社によるアフリカ・南米の映像、あるいは大阪毎日新聞社の「ツェ伯号空中世界一周」をはじめ、「チャップリン氏の来朝」「上海事変」「天皇陛下関西行幸」などの時事的なニュース映画も上映されていた。

4. 校外講演（表3）

表3は校外講演の一覧表である。今回掲載した各表の中で、最も興味深いのはこの校外講演の一覧である。全ての大学・専門学校の記録に目を通したわけではないものの、本稿執筆時までに筆者が調べた高等商業学校・高等工業学校等に関する資料の中で、校外講演の記録が残っている例は皆無である。今後、調査を進める中で他校の同様な記録が見つかる可能性はなきにしもあらずだが、貴重な資料であることは間違いないと思われたので、分量は多いが敢えて全てを掲載することとした。

大正13（1924）年6月から昭和17（1942）年4月18日まで、計634回にもわたる校外講演を分析するのは容易なことではない。会場一つ取っても、学校などの教育機関（小学校・中学校・商業学校・高等女学校・農業学校・師範学校・図書館・その他）や公的機関（議事堂・公会堂・役場・税務署・警察署・刑務所・裁判所・その他）が多いものの、その他、軍関係、工場・事業所、組合、病院・療養所、社寺、劇場、旅館、等々、実に様々な場所に出向していることが分かる³⁾。ここでは、弁論部巡回講演会と“藤本教授”

の校外講演についてのみ触れるにとどめる。

弁論部の巡回講演会は、大正14（1925）年から昭和6（1931）年まで、毎年7月頃に実施された。（ただし、[表に関する注]（後掲）に記載したとおり、『香川大学経済学部五十年史』には、昭和11年度（兵庫・福井・岐阜・三重）、12年度（山陽道）、14年度（主に三重）、15年度（主に愛媛）にも実施したという記録が載っている。）弁論部の指導には岩井茂（貨幣論）が尽力し（又信回顧三十五年刊行会編1959、p.67）、着任前の大正14年を除き、全ての巡回講演会に参加している。大正14-15年は香川県内のみであったが、昭和2年以降は、香川県内に加え、愛媛（昭和2年）、徳島（3年）、鳥取・島根（4年）、山口・大分（5年）、徳島・和歌山・三重・岐阜（6年）へと活動範囲を広げた。当時、香川県内では他府県の高等教育機関、とりわけ東京・大阪の私立大学が巡回講演会を開催しているが（例えば、大正15年7月一ヶ月間の『香川新報』には、5大学計17会場での講演会が伝えられている）、新聞報道によるといづれも非常な盛況だったようである。高松高商の巡回先ではどうだっただろうか。

弁論部巡回講演会と入れ替わるようにして、昭和6（1931）年からは講師名に“藤本教授”の名前が目を引くようになる。これは、香川県出身で昭和5（1930）年から法学通論・民法を担当した藤本捨助（1894-1963）のことであろう。昭和11（1936）年に退官、同年2月の第19回衆議院議員選挙では落選したものの、翌12（1937）年4月の第20回衆議院議員選挙では当選を果たした。終戦前後には鈴木貫太郎内閣で参与官を勤め、戦後は自由民主党の代議士として活躍した。

藤本の校外講演のテーマは専ら満蒙問題及び国際連盟脱退である。昭和6（1931）年9月18日、柳条湖事件をきっかけに満州事変勃発、関東軍が満州占領、昭和7（1932）年3月1日、満州国建国宣言、6月までリットン調査団の視察、10月2日報告書公表、翌昭和8（1933）年3月27日日本国際連盟脱退という国際情勢の中、彼の講演はその時局を説明する役割を果たしていた。その回数は、昭和5年に1回、6年に22回、7年に46回、8年に27回、9年に21回の、計117回を数える。最大回数をこなした昭和7年は、全教官で69回のうちの46回を行っていることになるが、これはリットン調査団の報告書が公表された秋以降に34回と集中している。そしてトータルの回数は、創設当初からの教授であり、大正13年から退官する昭和16年まで殆どの年でコンスタントに講演を行った根岸正一（会計学）の128回には及ばないものの、同様に大正15年に着任して以来、退官する昭和16年まで毎年講演を行っていた岩井茂（前述）の111回を超える。これが先々の政界進出を見据えての行動であったのかどうかは定かではないが、実働5年でこれだけの回数ということは、彼がいかに精力的に校外講演を行っていたか分かるだろう。

藤本以外でも、校外講演のテーマは時局に大きく関係していたことが分かる。昭和5（1930）年1月の金解禁そして翌昭和6（1931）年12月の金輸出再禁止の前後には岩井、根岸らによる金本位制に関するテーマが多く見られ、選挙粛正運動が大々的に展開された昭和10-11（1935-1936）年には「選挙粛正講習会」が清水谷隆寛（法学）によって行われるなどしている。

5. 今後の課題

本稿では、『三十年のあゆみ』作成に際して判明した高松高商商工経済研究室の開故事業について紹介した。しかし、香川大学の前身校は、その他にも、香川師範学校、香川青年師範学校、香川県立木田農業学校が存在する。これらの学校について、例えば青年師範学校（またはその前身校の香川県立実業補習学校教員養成所・香川県立青年学校教員養成所）では、毎月10日に「十日講座」が開催されたという（ただし、いつ頃のことかは不明）。『香川大学教育学部百年のあゆみ』には、この十日講座について、「県内各地から集まった篤農家・精農家や若い後継者・産業組合や農業団体の指導者らに交じって、生徒たちも拝聴し、

非常に勉強になった。この時のテキストは、長く役立つものである」と述べられている。昭和16(1941)年1月には5日間にわたって、県教育振興会(会長永安知事)主催、松田喜一(大日本農友会実習所長)を講師に成人講座も開催されたという(香川大学教育学部百周年記念事業実行委員会編1989、p.228)。

一方、木田農業学校では、昭和15(1940)年1月23-28日に12科目⁴⁾・合計18時間からなる道府県委嘱成人教育講座が開講され、男性32名が受講したことが記録に残っている(文部省昭和14年度、p.96)。

しかし、いずれも高松高商のようにまとまった資料が発見されていないため、その全体像は明らかにすることができないままである。しかし、旧制専門学校などの高等教育機関以外にも、師範学校や実業学校が地域住民を対象にどのような事業を行っていたのかということは、学校という存在が地域社会とどのように関わっていたのかを明らかにするためには欠かせない。今後の課題としたい。

[注]

- 1) 映画会は表2に従い、1日を1回とカウントした。ただし、大正15年7月11日(月)～14日(木)の「満鮮事情講演及活動写真会」に関しては、『商工経済研究』第1巻第5号は11日(月)のみ「満鮮事情講演及活動写真会開催」と記載しており、12日(火)～14日(木)は「満鮮事情講演会開催」である。一方、同誌の別の箇所では「満鮮事情講演及活動写真会」の開催日として4日間挙げている。地元紙『香川新報』(大正15.7.9)の記事から判断する限り、いずれの会場でも活動写真の上映は行われたものと考えられるものの、初日以外は詳細不明であるため、これら4日間のイベントは1回とカウントするにとどめた。
- 2) 講演数は表3に従い、以下の方法によりカウントした。
 - a. 1会場、1講演、1日または複数日開催→同一イベントとして1回とカウント。
 - b. 1会場、2つ以上の講演、1日開催→同一イベントとして1回とカウント。
 - c. 講演タイトルが1つで、会場が複数にわたるもの→1会場につき1回とカウント。
 - d. 同一会場で開催される同一イベントであっても、複数日にわたり、かつ講演タイトルが異なるもの→1日につき1回とカウント。
- 3) 表3にしばしば登場する会場として、表誠館、鎌田共済会、および讃岐会館がある。表誠館は高松市天神前に大正6年11月落成した香川県教育会(明治22年6月創立)の事務所及び図書館である。のち昭和9年3月に香川県に移管され、香川県立図書館となった(香川県教育会1939、pp.6,44)。鎌田共済会は、貴族院議員鎌田勝太郎(1862-1942)の金百万円の寄付によって大正7年3月、綾歌郡坂出町に設立された社会教育事業と社会事業を行う財団法人。図書館(大正11年9月開館)、郷土博物館(大正14年5月開館)、社会教育館(昭和2年5月開館)、武道館(昭和9年4月開館)等を有する(財団法人鎌田共済会1941、p.2)。最後に、財団法人讃岐会館は、大正12年7月21日に社交倶楽部として、高松市古新町松ヶ枝舎を充当して開館した。昭和3年3月21日には、地下一階地上二階からなる木造洋館が高松市古新町10番地に落成した(香川県編1966、pp.277,326)。昭和4年からは定期の公開講演会でも使用されている。
- 4) 12科目の題目及び講師は以下のとおり。最近の国際勢情と軍備(陸軍歩兵大佐・横井忠道)、帝国海軍の現状(海軍特務大尉・池田福太郎)、国民道徳(木田農業学校長・大塚静)、愛国詩歌評釈(木田農業学校教諭・神山行重)、最近の農業関係法規(同・田中栄次郎)、温床蔬菜の栽培(同・成瀬晴二)、養蚕の合理的経営(同・泉繁雄)、春蔬菜の病虫害(同・平田正一)、鶏、豚の去勢肥育(同・正岡武)、肥料の簡易鑑定法(同・藤井近芳)、満州開拓民に就て(香川県社会教育主事・神保鉄雄)、物資配給に就て(香川県属・吉田仁太郎)。なお、時間は1科目あたり1時間30分である。

[参考文献]

- 小野元之・香川正弘編著『広がる学び開かれる大学：生涯学習時代の新しい試み』ミネルヴァ書房、1998年
- 香川県編『香川県政史』香川県郷土読本刊行会、1966年
- 香川県教育会『香川県教育会五十年史』香川県教育会、1939年
- 香川大学教育学部百周年記念事業実行委員会編『香川大学教育学部百年のあゆみ』香川大学教育学部松楠会、1989年
- 国立教育研究所編『日本近代教育百年史第7-8巻：社会教育1-2』教育研究振興会、1974年
- 財団法人鎌田共済会『財団法人鎌田共済会要覧・昭和16年10月現在』1941年
- 作道好男・江藤武人編『香川大学経済学部五十年史』財界評論新社、1977年
- 高松高等商業学校『商工経済研究』1925-1940年
- 高松高等商業学校『高松高商論叢』1941-1944年
- 高松経済専門学校『高松経専論叢』1945年、1947-1949年
- 田中純一郎『日本教育映画発達史』蝸牛社、1979年
- 文部省編『成人教育講座実施概要』（大正15年，昭和2-11年，14年，16-17年の各年度版。この報告書名称は大正15年度のもので，各年度により微妙に異なる。）
- 又信回顧三十五年刊行会編『又信回顧三十五年』1959年

表1-1 文部省主催成人教育講座一覧（大正15年度～昭和16年度）

年度	日程	科目	題目	講師	回数	時間数	聴講者・その他			
大正15年度	7月12日～11月12日 午後7時～9時 2時間	公民科	現代の世相と成人教育	高松高商校長 文学士 隈本繁吉		1	聴講者：355名 (内女性10名) 修了者：148名 (内女性5名) 科目別修了 証書授与者 公民科：99名 商業及経済科： 82名 自然科学科： 109名 文学科：119名 会場： 高松高等商業 学校講堂			
			法律と権利	高松高商教授 法学士 古川邦彦		6				
			自治と公民	香川県庶務課長兼官房主事 法学士 森部 隆		5				
			個人的生活と社会的生活	高松高商教授 文学士 矢田 篤		5				
			法律より見たる家族制度と長子 相続	高松高商講師 法学士 宇喜多晋太郎		5				
		商業及 経済科	経済と現代国際関係	高松高商講師 法学博士 米田 実		5				
			交通の発達と商業組織	高松高商教授 商学士 木村元治		5				
			外国為替相場に就て	高松高商教授 経済学士 小川福太郎		5				
			財産の経済論的考案	高松高商教授 商学士 大泉行雄		6				
		自然科学 科学科	国防と関係深き二種の化学工業 に就て	高松高商教授 工学士 椎名七郎		5				
			香川県に於ける主要産業たる醤油 醸造業に就て	香川県工業試験場長 工学士 清水十二郎		2				
			発電及電灯に就て	香川県警察部技師 工学士 宮崎佐加枝		5				
		文学科	国文学に散見せる讃岐及讃岐人	高松高商講師 堀澤周安		6				
		昭和2年度	7月11日～9月19日 但し8月13日より同 末日迄は休講 毎月水、金曜 夜間3時間	公民科	成人教育の使命	高松高商校長 隈本繁吉		1	3	聴講者：271名 (内女性7名) 修了者：120名 (内女性5名) 科目別修了 証書授与者 公民科：108名 経済科：93名 商工科：79名 会場： 高松高等商業 学校講堂
					社会進化と我が国体	高松高商教授 清水谷隆寛		4	6	
					普通選挙問題（第一部）	香川県事務官 川村芳次		3	5	
普通選挙問題（第二部）	香川県警視 北村英明				3	4				
民法上の売買契約に就て	高松高商講師 岩沢弥衛八				4	6				
経済科	経済学の発達			高松高商教授 松崎実次	4	6				
	我が国に於ける金融季節的変化			高松高商教授 小川福太郎	4	5				
	金属貨幣と名目貨幣			高松高商教授 岩井 茂	4	6				
	刻下の外交関係			高松高商講師 米田 実	2	3				
	我が国の経済と支那南洋			高松高商講師 木村増太郎	2	3				
商工科	地理上より見たる世界の商業			高松高商教授 寺田貞次	4	6				
	疲労能率及休息に就て			高松高商教授 矢田 篤	1	3				
	食塩の工業的利用			高松高商教授 椎名七郎	4	6				
	保険大意			高松高商教授 久川武三	4	6				
	塩専売事業並香川県の重要産業 たる塩業に就て			坂出地方専売局技師 岩井亀治	2	3				

昭和3年度	7月7日～8月22日 毎週月、水、金曜日 夜間3時間	公民科	我国体と憲法	高松高商教授 清水谷隆寛	4	6	申込者：220名 (内女性15名) 修了者：104名 (内女性9名) 科目別修了 証書授与者数 公民科：81名 経済科：100名 会場： 高松高等商業 学校講堂
			神代史と我國民精神	高松高商講師 堀澤周安	3	6	
			地方自治に就て	高松高商講師 相野田弥平	3	4	
			陪審法	高松地方裁判所判事 三好眞一	2	4	
		経済科	工業動力品の世界的分布	高松高商教授 寺田貞次	4	5	
			産業の合理化	高松高商教授 木村元治	3	5	
			商業本質論と其政策原理	高松高商教授 大泉行雄	7	10	
			租税の話	高松高商教授 久川武三	6	8	
			貨幣組織論	高松高商教授 岩井 茂	5	8	
			東洋の国際事情	高松高商講師 米田 実	2	3	
支那の社会本質と其事情	高松高商講師 木村増太郎	2	3				
昭和4年度	10月28日～11月29日 毎週月、水、金曜日 午後6時20分～9時10分 (每一時間は40分講 義とす)	公民科	国体観念と教化運動	中村賢二郎	3	6	申込者：156名 (内女性8名) 修了者：88名 (内女性3名) 会場：高松高 等商業学校
			生活の合理化	矢田 篤	4	8	
			国語を透して見たる我が国民	堀澤周安	3	6	
			裁判と實際生活	三好眞一	2	4	
		経済科	産業合理化	根岸正一	3	6	
			ドイツ賠償問題	堀江邑一	3	6	
			消費経済論	松崎実次	4	8	
			物価指数と其の変動	小川福太郎	2	4	
			金解禁の準備	岩井 茂	3	6	
			産業組合に就て	桑城勝三郎	3	6	
昭和5年度	9月10日～10月13日 毎週月、水、金曜日 但し外に9月27日 (土)を加ふ 午後6時20分～9時10分	修身及 公民科	旅行者の見たる高松市	坪井勸吉	2	4	申込者：157名 (内女性19名) 修了者：103名 (内女性14名) 科目別修了者 修身及公民科： 102名 商業及経済科： 105名 会場：高松高 等商業学校
			最近に於ける二、三の国際問題 に就て	藤本捨助	3	8	
			国体観念の顕現	酒見忠勢	2	4	
			犯罪の社会的 原因	宮重左馬吉	1	4	
		商業及 経済科	人生の帰趣	清水谷隆寛	3	8	
			商業の原理と諸問題	大泉行雄	4	8	
			産業の台湾	中村新太郎	2	4	
			我国を中心とせる隣邦諸国の 経済事情	寺田貞次	3	8	
			商品館陳列品に就て	椎名七郎	3	6	
			取引所の実情に就て 併て新聞商況記事の説明	須々木庄平	2	6	
昭和6年度	9月9日～10月14日 毎週月、水、金曜日 午後6時30分～9時20分 但し最終日14日(水) 午後6時30分～7時50分	特別 講演	(記載なし)	陸軍中将 松井石根	1	2	申込者：231名 (内女性17名) 修了者：129名 (内女性4名) 科目別修了者 特別講演・修 身及公民科： 112名
			(記載なし)	日本赤十字社香川支部 病院長 猪木脩治	2	4	
			(記載なし)	判事 三浦通太	3	6	
		修身及 公民科	(記載なし)	高松高商講師 堀澤周安	3	6	
			(記載なし)	香川県書記官 郡 茂徳	2	4	

『三十年のあゆみ』補遺～高松高等商業学校における開放事業～

			(記載なし)	高松高商教授 岩井 茂	4	8	商業及経済科： 118名 会場：高松高等商業学校
			(記載なし)	高松高商教授 根岸正一	4	8	
			(記載なし)	高松高商教授 堀江邑一	4	8	
			(記載なし)	高松高商教授 矢田 篤	4	8	
			(記載なし)	高松高商教授 松崎実次	4	8	
昭和7年度	9月9日～10月12日 毎週月、水、金曜日 但9月23日(金)は 秋季皇霊祭に付同日 の替りに24日(土) を加ふ 午後6時30分～9時20分	修身及 公民科	(記載なし)	高松高商教授 藤本捨助	4	8	申込者：322名 (内女性19名) 修了者：196名 (内女性6名) 科目別修了者 修身及公民科： 165名 商業及経済科： 194名 会場：高松高等商業学校
			(記載なし)	高松税務署長 細倉重義	2	4	
			(記載なし)	赤十字香川支部 病院長 猪木脩治	2	4	
			(記載なし)	陸軍少尉 三毛一夫	2	4	
			(記載なし)	陸軍歩兵中佐 西村勝美	2	4	
			(記載なし)	高松高商教授 清水谷隆寛	2	4	
			(記載なし)	高松高商講師 高階順治	4	8	
		商業及 経済科	(記載なし)	高松高商教授 久川武三	3	6	
			(記載なし)	地方農林主事 片岡成一	2	4	
			(記載なし)	高松高商教授 大泉行雄	3	6	
			(記載なし)	高松高商教授 寺田貞次	4	8	
昭和8年度	9月11日～10月9日 17日間 午後6時～9時半		日本精神の本質	高松高商講師 高階順治	4	8	聴講者：177名 (内女性9名) 修了者：92名 (内女性5名) 会場：高松高等商業学校
			国際経済会議	高松高商教授 松崎実次	3	6	
			気象観測と其の利用	多度津測候所長 鹿角義助	2	4	
			非常時財政と金融界	高松高商教授 小川福太郎	3	6	
			満州の大資源に就て	高松高商教授 椎名七郎	2	4	
			武士道を語る	高松高商講師 堀澤周安	3	6	
			統制経済の様相	高松高商教授 根岸正一	2	4	
			日露戦跡の今昔	高松高商教授 中村賢二郎	1	2	
			戸主と家族とに就て	高松高商講師 岩沢弥衛八	3	6	
			紡織繊維と満蒙	高松高商教授 阿部久次	2	4	
昭和9年度	9月7日～10月5日 毎週月、水、金曜日 但し9月24日は祭日 に付9月25日(火) に実施 午後6時30分～9時20分		地理上より観たる我が国民精神	高松高商教授 寺田貞次	4	8	聴講者：162名 (内女性4名) 修了者：93名 (内女性3名) 会場：高松高等商業学校
			日蘭会商の大局	高松高商教授 根岸正一	3	6	
			戦債賠償問題と世界経済	高松高商教授 岩井 茂	4	8	

			時代の趨勢より観たる我国水産の将来	香川県水産試験場長 明山保次郎	2	4	
			米価統制問題	高松高商助教授 丸田永作	4	8	
			最近国際経済の根本問題	高松高商教授 大泉行雄	4	8	
			手形法の話	高松高商教授 清水谷隆寛	4	8	
昭和10年度	9月6日～10月4日 夜間 毎週月、水、金 午後6時30分～9時20分		現代の国防	第十一師団長陸軍中将 古莊幹郎	1	2	聴講者：220名 (内女性12名) 修了者：107名 (内女性6名) 会場：高松高等商業学校
			立憲自治の本義と其の発揚	香川県知事 藤野 恵	2	4	
			大亜細亜主義と日本	高松高商教授 根本正一	3	6	
			帝国憲法の本義	高松高商教授 清水谷隆寛	4	8	
			貿易及び貿易政策	高松高商教授 松崎実次	4	8	
			財政及び公債の理論と現状	高松高商教授 久川武三	4	8	
			古典と日本精神	高松高商講師 堀澤周安	4	8	
			国民道德の主要問題	高松高商講師 高階順治	3	6	
昭和11年度	9月7日～9月30日 夜間 毎週月、水、金 但し9月23日(水) は祭日に付22日(火) に実施せり		北支那の現状及日満との関係	第十一師団長陸軍中将 多田 駿	1	2	聴講者：197名 (内女性6名) 修了者：93名 (内女性5名) 会場：高松高等商業学校
			満州の事情に就て	香川県知事 佐藤正俊	1	2	
			世界の資源と日本	高松高商教授 寺田貞次	3	6	
			我が国経済最近の動向	高松高商教授 小川福太郎	4	8	
			貨幣新説	高松高商教授 岩井 茂	4	8	
			人生の意義と国体の問題	高松高商教授 高階順治	3	6	
			農産物価格統制問題	高松高商助教授 丸田永作	4	8	
			古歌と日本精神	高松高商講師 堀澤周安	2	4	
昭和12年度	9月8日～29日						
昭和13年度	10月19日～11月9日						
昭和14年度	10月18日～11月15日 内12日間 毎週3回 月、水、金曜日 夜間 但し11月3日(金)は 休講せり		時局解説	第十一師団司令部附 陸軍少佐 若生 清		2	聴講者 男性：142名 女性：14名 計：156名 会場：高松高等商業学校
			欧州戦乱と我国	代議士 藤本捨助		4	
			税金に付きての梗概	高松税務署長 乾嘉三郎		2	
			北支経済地理	高松高商教授 寺田貞次		6	
			ソヴィエト連邦の経済的發展	高松高商教授 松崎実次		6	
			最近経済諸問題	高松高商教授 大泉行雄		6	
			保険及保険金融	高松高商教授 久川武三		6	
			支那の貨幣金融事情	高松高商教授 岩井 茂		6	

			南支瞥見	高松高商教授 栗山 茂		4		
			日本精神に於ける哲学的なるもの	高松高商教授 高階順治		6		
昭和15年度	10月7日～10月30日 毎週月、水、金 夜間 但し14日（月）休講		家の経済の問題	高松高商教授 大泉行雄		4	聴講者 男性：333名 女性：42名 計：375名 会場：讃岐会館（高松市）	
			支那の現実	高松高商教授 岩井 茂		2		
			陸軍經理に就て	善通寺十一師団 經理部長 中村義一		2		
			戦時体制下に於ける経済政策の概観	香川県経済部長 奥野定八		4		
			東亜新秩序建設と帝国海軍の使命	高松地方海軍人事部長 辻 栄作		2		
			有限会社法概説	高松高商教授 清水谷隆寛		4		
			石炭と石油	高松高商教授 椎名七郎		4		
			純日本精神に於ける中的なるものと今日の問題	高松高商教授 高階順治		4		
			戦時経済の進展と利潤統制	高松高商教授 根岸正一		4		
			日満支を通じて見たる食糧問題	高松高商助教授 丸田永作		4		
			現下の租税	高松高商教授 久川武三		4		
	10月16日～10月31日 毎週2回		家の経済の問題	高松高商教授 大泉行雄		4	会場： 鎌田共済会 社会教育館 （坂出町）	
			東亜新秩序の建設と帝国海軍の使命	高松地方海軍人事部長 辻 栄作		2		
			戦時経済の進展と利潤統制	高松高商教授 根岸正一		4		
			戦時体制下に於ける経済政策の概観	香川県経営部長 奥野定八		4		
			陸軍經理に就て	善通寺第十一師団 經理部長 中村義一		2		
			純日本精神に於ける中的なるものと今日の問題	高松高商教授 高階順治		4		
	昭和16年度	10月7日～10月27日 毎週火、木、土		統制経済の基本問題	高松高商教授 大泉行雄		4	聴講者 男性：226名 女性：30名 計：256名 会場：高松高等商業学校
				吾等の任務	善通寺師団報道部長 陸軍大佐 西島幸市		2	
			戦時経済立法と所有権	高松高商教授 住田始男		4		
			戦時金融と国民生活	日本銀行岡山支店次長 石川康彦		2		
			東亜共栄圏の貿易、通貨為替	高松高商教授 小川福太郎		4		
			歴史と倫理	高松高商教授 小池行松		4		
			国防と海軍	高松地方海軍人事部長 来島茂雄		2		
			日本産業の特殊性	高松高商教授 海軍大佐 延兼数之助		4		

表1-2 その他の講座一覧（戦前）

年度・講座名	日程・会場	題目	講師	時間数	聴講者・出典
大正14年度 夏期講演会	大正14年7月15日 ～7月21日 一週間 午後7時～9時50分 本校内	一、刻下の外交問題	講師 法学博士 米田実	4	聴講者：男性200名、女性13名、計213名 皆出席者88名中希望者64名に対し聴講修了証書を授与
		一、科学的管理法概論	教授 根岸正一	3	
		一、経済生活の社会化	教授 経済学士 堀江邑一	5	
		一、現代倫理思潮	教授 文学士 今井一以	5	
		一、経済思想発展の跡を辿りて	教授 商学士 松崎実次	2	
		一、欧州大戦の英国民経済生活に及ぼせる影響	講師 パチェラー、オブ、サイエンス デイ、ケー、オーパレル 通訳講師 パチェラー、オブ、サイエンス マスター、オブ、サイエンス 米本新次	2	
昭和10年度 文部省主催 公民教育講習	昭和10年7月25日 (木) ～8月1日 (木) 本校講堂	開講の辞	岩松文部書記官		出典： 『商工経済研究』 第10巻第1号 昭和10年5月
		国体明徴に関して（国体観念の発達）	東京帝国大学教授 文学博士 辻 善之助		
		当面の財政経済問題と其の批判	青木得三		
		選挙肅正と立憲政治	前田多門		
		公民科教授要目の取扱方	東北帝国大学教授 広浜嘉雄		
		帝国憲法と皇室典範	枢密顧問官法学博士 清水澄		
		帝国憲法の特徴			
		帝国議会の組織及権限			
社会問題	京都帝国大学教授 経済学博士 作田荘一				
閉講の辞	本校々長 澤田源一				

表1-3 その他の講座一覧（戦後）

年度・講座名	日程・会場	題目	講師	会場	聴講者・出典
昭和21年度 文化講座	昭和22年2月16日	近世の社会運動	本校教授 大泉行雄	香川県庁	出典： 『高松経専論叢』 第20巻第1号 昭和22年9月
	昭和22年2月22日	労働立法を中心として	本校教授 住田始男		
		新憲法解説	本校教授 清水谷隆寛		
	昭和22年2月23日	ワイマール憲法の行方	本校教授 吉田眞一		
		インフレーションの経済学	本校教授 丸田永作		
昭和22年度 文部省委嘱 による公開 専門講座	昭和22年10月8日 午後2時	開校式		第二教室	聴講者：200名 出典： 『高松経専論叢』 第21巻第1号 昭和23年6月
	実施期間不詳	1. 近世経済思想史	大泉教授		
		2. 近世哲学思想史	藤井校長		
		3. 近世政治思想史	吉田（眞）教授		
		4. 近世労働運動史	住田教授		
		5. アメリカ経済文化史	兒玉教授		
		6. 近代文学概説	岡田教授		
		7. 統計学概論	北條教授		
		8. 貿易再開と経営合理化	久保田教授		
		9. 物質の大極	椎名教授		
昭和23年度 文部省委嘱 香川県社会 教育課後援 学校開放専 門講座	昭和23年10月10日 午後1時	開校式		第八教室	聴講者：102名 出典： 『高松経専論叢』 第21巻第2号 昭和24年2月
	12月5日まで継続	近世政治思想史	圓藤教授		
		経済史概説	松枝教授		
		経済史概論	兒玉教授		
		近世経済思想史	木村助教授		
		財政学概論	丸田教授		
		日本経済の動向	大泉教授		
		労働法概説	住田教授		
		現在の労働事情	久保田県教育部長		
		統計学概要	北條教授		
		近世哲学思想史	今里教授		
		社会と文学	岡田教授		
		現在の自然科学	椎名教授		
		経営学概要	須崎教授		
		金融論	高木講師		
		貿易の理論と実際	久川教授		
簿記概説	諏訪教授				

表2 映画会：タイトル一覧（大正14年度～昭和8年度）

日程	会名	会場	題目（講演）／所有者（映画）	講師（講演）／タイトル（映画）
大正14年10月24日	商工経済研究室後援 公開講演会： 海外事情講演会 (香川県拓殖協会主催)	本校講堂	一、開会の辞	隈本校長
			一、香川県人の蹶起を促す	香川県拓殖協会評議員 吉田忠次
			一、南米に関する実験談	南米帰朝者 仲多度郡出身 物部頼
			一、南米ブラジル移民事情	海外興業株式会社 亀山美泉
			一、活動写真	イ、ブラジル入国状況 ロ、サンパウロ、コーヒー園 ハ、イクアベ植民地事情 二、リオデジャネイロの風景
大正15年7月11日（月） -14日（木） 午後7時開会	満鮮事情講演及活動写真会	本校講堂、 丸亀市公会堂、坂出 町公会堂、 善通寺町 偕行社	日欧連絡と露国の現状	大阪商船会社東洋課長 野村治一良
			満蒙と日本との関係	南満州鉄道社大阪在勤社員 高砂政太郎
			活動	満蒙の旅 四巻
			活動	朝鮮の旅 三巻
昭和2年2月20日（日） 午後6時開会	本室付属南米事情研究会後援 第二回海外事情講演会 (県社会課及香川県拓殖協会主催)	本校講堂	開会の辞	学生 秋山隆太郎
			挨拶	吉田忠次
			現下のブラヂル	ブラヂル新帰朝者 日沖剛
			海外移植民と我国状 活動写真	海外興業会社 社長 代議士 井上雅二 (ブラヂルに関するもの数巻)
昭和4年5月11日（土） -12日（日）	商業博物館臨時公開	階段教室	文部省所有	南洋クサイ島の一 全一卷
				富士と五湖巡り 全二巻
				婦人の職業優しき力 全二巻
				北海の奇観、海豹嶋 全一卷
				我国の製鉄工業 全二巻
				我南洋の産業 全一卷
		香川県庁所有	谷村計介 全六巻	
			トビーの真心 全四巻	
			都育ち 全一卷	
		善通寺第十一師団所有	ベギーの新聞記者 全二巻	
			御大礼観兵式 全二巻	
			御親閲 全一卷	
昭和4年10月30日（水）	創立記念日商業博物館臨時公開	階段教室	文部省所有	蚊の一生と疾病の伝播 全一卷
				北方富源樺太の産業 全一卷
				日本アルプス縦走 全二巻
				陸上競技 全三巻
				公衆作法東京見物 全五巻
昭和4年12月13日（金）	映画会	本校講堂	教調映画普及会所有	誉の勇士後藤飛行士の一生 全（以下消失）
				豪州に於ける水泳大会 全（以下消失）
				諾威に於けるスキーの実況 全（以下消失）
昭和5年2月8日（土） 午後6時半	講演並に映画会	本校講堂	開会の辞	澤田校長
			ツエツペリン伯号の世界一周と新興逸	東京日々新聞社 調査課長 圓地與四松
			映画	新聞時代 三巻
				ツエ伯号の壮挙 二巻
				ツエ伯号愈々来る 一卷
太平洋横断の為め出発 一卷				
昭和5年5月3日（土） 午後7時	商業博物館第三回公開	本校講堂	開会の辞	根岸教授
			挨拶	仏蘭西商務官 ルワイエ氏 金子教授
			映画（香川県所有）	二つの途 一卷
				覚めよ国民 一卷
			映画（仏蘭西商務官所有）	仏国葡萄の栽培 三巻
				巴里の見本市 一卷
				カサブランカ 一卷
昭和5年10月30日（木） -31日（金）	商業博物館第四回公開	本校 (三十日夜 間香西町)	映画会開催（文部省所有）	御大典観兵式特別観艦式 一卷
				観菊会 二巻
				十和田湖探勝 一卷
				我国の火山 二巻
				水泳 二巻
日出づる国 三巻				

昭和6年4月10日 (土) 午後7時	映画会	本校講堂	アクメ社所有	宇宙の驚異 十二巻 一滴にて十分 一卷
昭和6年5月8日 (金) 午後3時	商業博物館第五回公開	階段教室	大阪毎日所有	ツエ伯号空中世界一周 八巻
昭和6年5月9日 (土) 午後7時	同上	講堂	鉄道省所有	太郎さんの汽車 一卷 鶴の渡来地 一卷 中山七里より高山迄 二巻
			大阪商船所有	アフリカ 三巻 ツエ伯号空中世界一周 自第一巻至第四巻 第八巻
昭和6年5月10日 (日) 午後1時	同上	階段教室	鉄道省所有	動物オリンピック 一卷 貨物列車 三巻 太郎さんの汽車 一卷
			大阪商船所有	大阪商船時事ニュース 一卷
			JOBK所有	放送実況 二巻
			日本フォード所有	日本フォード会社巡覧 四巻
昭和6年10月22日 (火) 午後7時	映画会	講堂	文部省所有	たぬ吉 全一卷 尾瀬 全二巻 マッチの話 全二巻 五一ちいさん 全一卷 小笠原島 全二巻
				春の立山 全二巻 天龍川 全一卷
				産業の満州 全四巻
				銀盤に描く 全三巻
				ブラジル移住 全五巻
昭和6年10月30日 (金) 午後2時	創立記念日行事の一として 商業博物館第六回公開	階段教室	鉄道省所有 南満州鉄道株式会社所有	春の立山 全二巻 天龍川 全一卷 産業の満州 全四巻
昭和6年10月31日 (土) 午後2時	同上	階段教室	鉄道省所有 大阪商船株式会社所有	銀盤に描く 全三巻 ブラジル移住 全五巻
昭和7年6月6日 (月) 午後3時	商業博物館第七回公開 香川県映画教育連盟第一回巡回映画会	階段教室		上海事変 全二巻 死の銀嶺 全十巻
昭和7年6月7日 (火) 午後3時	同上	階段教室	大阪毎日新聞社所有	第十一師団上海へ出発より凱旋迄 全九巻
昭和7年7月7日 (木) 午後8時	香川県映画教育連盟第二回巡回映画会	本校講堂		紅頭嶼 二巻 子供の角力 二巻 海と空 二巻 運動会の日 四巻 少年戦線 五巻
				無線の話 一卷 蟹満寺の由来 二巻 最後の審判 八巻 素浪人商売往来 六巻 ロイドの辛い世の中 一卷
				飛雪を浴て 一卷 雪搔車の活躍 一卷 日本八景 三巻 剣岳 二巻
				飛雪を浴て 一卷 大沼公園 一卷 雪搔車の活躍 一卷 日本八景 三巻 陸上競技 三巻
				チヤップリン氏の来朝 一卷 砲撃轟く 五巻 赤垣源蔵 七巻
昭和7年9月29日 (木) 午後3時半	香川県映画教育連盟第三回巡回映画会	階段教室		無線の話 一卷 蟹満寺の由来 二巻 最後の審判 八巻 素浪人商売往来 六巻 ロイドの辛い世の中 一卷
昭和7年11月19日 (土) 午後1時	商業博物館第八回公開	階段教室	鉄道省所有	飛雪を浴て 一卷 雪搔車の活躍 一卷 日本八景 三巻
			本校所有	剣岳 二巻
昭和7年11月20日 (日) 午後1時	同上	階段教室	鉄道省所有	飛雪を浴て 一卷 大沼公園 一卷 雪搔車の活躍 一卷 日本八景 三巻
			本校所有	陸上競技 三巻
昭和7年11月21日 (月) 午後3時	香川県映画教育連盟第四回巡回映画会	階段教室		チヤップリン氏の来朝 一卷 砲撃轟く 五巻 赤垣源蔵 七巻
昭和8年1月21日 (土) 午後1時	香川県映画教育連盟第五回巡回映画会	階段教室		天皇陛下関西行幸 二巻 井上中尉夫人 五巻 日の丸若衆 十巻
				火山の話 一卷 漫画、豚平と猿吉 一卷 海に立つ虹 十巻
昭和8年11月3日 (金) -4日 (土)	商業博物館第九回公開	階段教室	文部省所有	我南洋 六巻 我国の古武道 五巻 日出づる国 三巻 小笠原島 二巻

表3 校外講演一覧（大正13年～昭和17年）

※表は左から、日程、会名、会場、講演題目、講師。

大正13（1924）年				
6月	産業組合大会	香川県県会議事堂	産業組合と農村問題	隈本校長
6月		高松中学校	列強産業貿易状態を論じて我國民の覚醒を促す	根岸教授
9月1日		高松市公会堂	震災と我國民の経済生活	根岸教授
10月13日	県下産業組合大会	香川県県会議事堂	英独民の生活を見て	松崎教授
10月	丸亀市教育部会	丸亀市公会堂	権利に就きての感想	古川教授
11月4日	図書館週間講演会	坂出鎌田図書館	境遇の善用と図書館事業	隈本校長
11月22日	第一回香川県下商業学校 連合教育研究会	高松商業学校	ケースシステムを背景とした科学的学校 管理論	根岸教授
大正14（1925）年				
1月22日	志度商工会	志度商業学校	國民の経済生活と能率問題	根岸教授
2月16日		丸亀市紀念公会堂	日本國民の使命と国力の充実	隈本校長
3月17日	香川県商工連合大会	丸亀市紀念公会堂	香川県産業の素人観	木村教授
6月6日	第二回香川県下商業学校 連合教育研究会	坂出商業学校	実践科教授に於ける講義式と擬營式の折衷 附 銀行簿記に於けるキャッシュセオリー の徹底を論ず	根岸教授
6月7日	丸亀商工会總會	丸亀市紀念公会堂	死線に立てる独逸國民死活の直観	松崎教授
6月25日	晩翠会第四回母の会	高松高等女学校	主婦の家庭経済生活と女中の解放	松崎教授
6月27日	商工会主催文化講演会	丸亀商工会館	貨幣価値の安定と國民生活	松崎教授
7月16日	本校弁論部巡回講演会	坂出町公会堂	模倣の心理 一つの立場から産業進化を觀る	今井教授 大泉講師
7月17日		丸亀市商工会館	産業並に貿易より見たる能率問題 自治制に就て	根岸教授 宇喜多講師
7月18日		善通寺町町会議事堂	産業立国と香川県 国文学に散見せる讃岐	木村教授 堀澤講師
7月19日		観音寺町公会堂	貨幣価値の動揺と経済生活の不安定	松崎教授
			不景気と本県の産業	木村教授
8月1-2日	香川県教育会主催 夏期大学	高松中学校	経済的時局に対する人為政策の価値 ヴェルサイユ講和会議の経済的意義	根岸教授 オーバレル講師
8月8日	勤儉貯蓄委員会	香川郡役所	経済政策と勤儉貯蓄問題	根岸教授
9月1日	青年会總會	綾歌郡岡田村	経済的時局に就て	根岸教授
10月25日	主婦の会	小豆島高等女学校	主婦の消費経済問題	松崎教授
11月2日	図書館週間講演会	坂出町鎌田図書館	文化の一般的向上	矢田教授
11月7日			婦人問題素人観	益田教授
11月7、14、20、 24日、 12月5、6日	経済学講習会	坂出町鎌田図書館	経済学一般	松崎教授
12月1-10日	香川県教育会高松部会 主催通俗講演会	高松市内各小学校	1日東浜校、2日栗林校、3日新瓦町校、4日 築地校、5日亀阜校、6日二番丁校、7日西浜 校、8日高松校、9日四番町校、10日鶴屋町校	松崎教授
12月17日	高松婦人会二番丁支会	二番丁小学校	男女性別と道德の標準	矢田教授
12月20日	仁尾商工会總會	小学校講堂	経済上貧窮に陥れる独逸と日本の現状	松崎教授
12月27日	坂出宇多津二町外三ヶ村 処女会総合總會	宇多津小学校	若き婦人の経済的活動	松崎教授
大正15（1926）年				
1月8日（金）	農事改良組合表彰祝賀会	木田郡牟礼村栗山堂	人生と謝恩	隈本校長
2月20日（土）	高松市勸業課主催 店頭裝飾講話会	高松市新松月	店頭裝飾	矢田教授
5月19日（水）	高松市銀行団主催 第一回研究会	讃岐会館	物価問題	小川教授
5月29日（土）	産業組合中央会香川支会	香川県公会堂	産業整理と能率問題	根岸教授
6月5日（土）	香川県下商業学校 教員連合研究会	観音寺商業学校	アダム、スミス先生墓前に座して其の業績 を懐ふ	松崎教授
6月16日（水）	高松市銀行団主催 第二回研究会	讃岐会館	貨幣の実体価値と機能価値に就いて	岩井講師
7月14日（水）	高松市銀行団主催 第三回研究会	讃岐会館	英国炭坑争議の歴史的考察	松崎教授
7月16日（金）	本校弁論部巡回講演会	琴平公会堂	文化と歴史	岩井講師
			人口と産業	根岸教授
7月17日（土）		土庄公会堂	貨幣と物価との関係 哲学すること	久川教授 岩井講師
7月18日（日）		仏生山香川座	経済的時局と其救済	根岸教授
7月19日（月）		三本松勝覚寺本堂	正義と力 産業組合と商工道德	本田講師 根岸教授

8月26日 (木)	香川県主催勤儉奨励 巡回講演会	古高松小学校	勤儉節約の根本観念と難局の打開	隈本校長
9月22日 (水)	高松市銀行団主催 第四回研究会	讃岐会館	満支を巡りて	木村教授
9月25日 (土)	木田郡教育会総会	平井町公会堂	建国の精神と国民の自覚	隈本校長
11月1日 (月)	木田郡第二区教育会常 設講習会	川島小学校	欧州に於ける最近の経済事情	松崎教授
11月6日 (土)	図書館週間講演会	坂出鎌田図書館	商及商人に就ての一考察	大泉教授
11月7日 (日)	香川県教員互助会第五回 総会	師範附属小学校	雑感	デイ・ケー・オー パレル 通訳 米本教授
11月9日 (火) -18日 (木)	香川県教育会高松部会主 催通俗講演会	高松市内各小学校	真剣の生活	松崎教授
11月17日 (水)	高松市銀行団主催 第五回研究会	讃岐会館	商の社会的観念	大泉教授
昭和2 (1927) 年				
2月23日 (水)	丸亀市立商業学校、丸亀 商工会、丸亀市役所主催 経済講演会	丸亀商工会楼上	銀行改善論 世界港湾視察談	小川教授 寺田教授
3月19日 (土)	琴平町主催商業講演会	琴平町公会堂	琴平町に就て 販売及広告術に就て	木村教授 矢田教授
3月27日 (日)	香川県教育会総会	香川農業学校	我国家経済の前途	根岸教授
4月20日 (水)	高松市銀行団水曜会主催 第六回研究会	讃岐会館	簿記と貨幣経済の理論	岩井教授
4月26日 (火)	大川中学校創立記念式	同校講堂	愛校の精神	隈本校長
5月7日 (土)		赤十字香川支部病院	看護の根本観念	隈本校長
5月18日 (水)	高松市銀行団水曜会主催 第七回研究会	讃岐会館	作業曲線に就いて	矢田教授
5月29日 (日)	高松婦人会第四回総会	明善高等女学校講堂	時代と婦人	隈本校長
6月4日 (土)	香川県下商業学校 教員連合会研究会	高松商業学校	高級セメントに就きて	椎名教授
6月5日 (日)	第一回講演会	坂出鎌田社会教育館	社会思想の三つの流れ	清水谷教授
6月10日 (金)	仏教青年向上会主催 商工青年修養慰安会	高松市新御坊	実業青年への希望	矢田教授
6月17日 (金)	坂出女子師範学校主催講 演会	坂出鎌田社会教育館	夏の欧州	寺田教授
6月22日 (水)	高松市銀行団水曜会主催 第八回研究会	讃岐会館	保険契約に於ける告知義務	久川教授
6月23日 (木)	井上通女史百九十年祭記 念講演	丸亀高等女学校講堂	現下の国情と井上通女史	隈本校長
7月16日 (土)	本校弁論部巡回講演会	志度商業学校講堂	英国事情	オーパレル教師 米本教授 (通訳)
7月16日 (土)		津田町公会堂	英国事情	オーパレル教師 米本教授 (通訳)
7月17日 (日)		丸亀市公会堂	保険契約に於ける若干の問題	久川教授
7月18日 (月)		西條町公会堂	被保険者の義務 数の力	久川教授 岩井教授
7月19日 (火)		今治市公会堂	綜合生活 価値生活	本田講師 岩井教授
7月20日 (水)		松山市元温泉郡議事 堂	文化価値	岩井教授
11月7日 (火)		図書館週間講演会	坂出鎌田社会教育館	合理的産業経営法
12月28日 (水) -31日 (土)	大川郡教育会冬期講習会	三本松尋常高等小 学校	貨幣及価値を中心として	岩井教授
昭和3 (1928) 年				
1月19日 (木) -20日 (金)	市町村吏員講習会	県会議事堂	近代経済思想の回転	松崎教授
2月27日 (月)	講演会	坂出女子師範学校	現代英国紳士教育	上坂教授
3月11日 (日)	香川県教育会	仏生山公会堂	教育者の見地より	中村教授
3月28日 (水)	綾歌郡教育会	坂出町公会堂	婚姻の過去現在及将来	清水谷教授
4月8日 (日) -9日 (月)	山口県教育会主催 青年処女講演会	山口県防府町成海寺	真に国を愛するの道	中村教授
4月21日 (土)	商業学講座	多度津町立明德会図 書館	不完全がもつ美と力	大泉教授
3月6日 (火)	尾道市役所主催 商業講演会	尾道市公会堂	店頭装飾の心理的考察	矢田教授
6月3日 (日)	山口県防府町商参会	防府町高等女学校	商業上に於ける教育の力	中村教授

6月5日(火)	経済講演会	広島市立商業学校講堂	真に国を愛するもの	中村教授
6月23日(土)	本校弁論部巡回講演会	多度津中学校講堂	文化の意義	岩井教授
7月15日(日)		木田郡木太尋常高等小学校講堂	金融恐慌を顧みて	岩井教授
7月17日(火)		徳島県撫養町鳳鳴閣	外国に学ぶべきもの	米本教授
7月18日(水)		徳島県小松島町公会堂	在米邦人と排斥問題	米本教授
7月19日(木)		徳島市立高等小学校講堂	経済界の破綻と教訓	岩井教授
7月20日(金)		徳島県池田町尋常高等小学校講堂	景気変動の対策	岩井教授
7月21日(土)		観音寺町公会堂	昭和二年に於ける財界動乱の発端より安定まで	岩井教授
8月17日(金) -21日(火)	京都府教育会主催 夏期学校文検受験地理科講義	京都女子高等専門学校	経済地理学	寺田教授
8月20日(月) -22日(水)	山口県防府町夏期講座	県立防府高等女学校講堂	人口問題と其の対策	中村教授
9月1日(土)	香川県主催関東大震災 五周年記念講演	内町公会堂	香川県の将来	大泉教授
9月2日(日)		広島県愛宕町藤野製綿所工場	自由意志に就きて	中村教授
11月25日(日)	経済講演会	香川郡由佐村尋常高等小学校	金解禁論の驥尾に附して	岩井教授
昭和4(1929)年				
2月15日(金)	香川県社会課主催市民講座	讃岐会館	住居の法律	清水谷教授
2月22日(金)			婚姻の法律	
2月26日(火)	鉄道従業員懇談会	讃岐会館	金本位制度と金解禁の主張	岩井教授
2月27日(水)	経済講演会	坂出町鎌田共済会社会教育館	金解禁の経済界に及ぼす影響	岩井教授
3月1日(金)、 8日(金)、15日(金)	香川県社会課主催市民講座	讃岐会館	震災後に於ける我国財界の諸問題	小川教授
5月18日(土)	本校弁論部巡回講演	屋島小学校	不景気に就て	小川教授
7月10日(水)	本校弁論部巡回講演	丸亀商工会	金解禁問題の由来、経過、解決	岩井教授
7月13日(金)		米子啓成小学校		
7月14日(土)		松江市白濁小学校		
7月15日(日)		大社町東小学校		
7月16日(月)		倉吉町盛徳小学校		
7月17日(火)		鳥取市因幡ビル		
8月1日(木) -11日(日)	各地仏教界主催青年会後援 仏教講演会	松山市、宇和島町、三島町、今治市	仏教倫理概論	矢田教授
10月1日(火)		一宮村香川県立農業学校	公私経済緊縮と金解禁問題	松崎教授
10月6日(日)		香西町香西尋常高等小学校	経済危機と金解禁問題	松崎教授
10月6日(日)		木田郡川島町	公私経済緊縮の意義	小川教授
10月7日(月)		綾歌郡山ノ内村小学校	列強の経済力と日本の経済難問題	根岸教授
10月8日(火)	教育会高松市部会	讃岐会館	世界の経済安定化運動	根岸教授
10月11日(金)		大川中学校	経済的時局と金輸出解禁	根岸教授
10月11日(金)		仏生山町仏生山公会堂	経済の沈滞と其の打開策	松崎教授
10月12日(土)		主基農業学校	金輸出解禁と時局	根岸教授
10月17日(木)	香川郡教育会甲種研究会	立誠館	金解禁と公私経済	岩井教授
10月26日(土)		高松市香川県師範学校	日本経済の危機と金解禁の必要	松崎教授
10月28日(月)		三豊郡吉津村小学校	日本の経済安定化運動	根岸教授
10月28日(月)		三豊郡萩原村小学校	経済困難に直面して村民に訴ふ	松崎教授
10月30日(水)	高松益社会	公会堂	独逸魂と青年の気魄	根岸教授
11月1日(金)		坂出鎌田図書館	英国の産業及人	根岸教授
11月1日(金)		香川県立木田農学校	経済危機に立てる吾人は戦後独逸国民に学べ	根岸教授
11月5日(火)		坂出香川県女子師範学校	金輸出解禁問題と婦人の力	根岸教授
11月9日(土)		高松高等女学校	経済的困難と婦人	根岸教授

11月10日(日)	高松市郵便局主催公私経済緊縮講演映画会	讃岐会館	経済生活	岩井教授
11月11日(月)		明善高等女学校	困難打開と婦人の力	根岸教授
11月11日(月)	丸亀郵便局主催公私経済緊縮後援映画会	丸亀市公会堂	経済生活	岩井教授
11月19日(火)		丸亀商業学校	列強の経済力と日本の現状	根岸教授
11月22日(金)		善通寺尽誠中学校	経済的困難と其打開策	根岸教授
11月23日(土)		坂出香川県女子師範学校	消費経済と婦人の力	松崎教授
12月3日(火)		高松市讃岐会館	婦人と経済	松崎教授
12月16日(月)		大阪梅花女子専門学校	自由意志の監視	中村教授
昭和5(1930)年				
1月11日(土)	丸亀商業学校主催経済記念日	同校講堂	金本位制度の復活に際して	岩井教授
2月5日(水)	二番丁婦人会総会	二番丁小学校	此の母にして此の子あり	松崎教授
3月9日(日)	小豆郡青年団総会	土庄町公会堂	新興日本の青年に	根岸教授
3月27日(木)	讃岐会館木曜会	讃岐会館	金流出の問題	岩井教授
3月28日(金)	綾歌郡教育会総会	坂出町社会教育館	人口と人生	根岸教授
5月11日(日)	関西医師大会	本校講堂	産業合理化の大局観	根岸教授
5月27日(火)	木曜会	讃岐会館	「戯曲」崇徳院讃岐御伝記に就て	堀澤講師
6月2日(月)	共栄会総会	小豆郡醤油醸造組合館	能率と企業利潤	根岸教授
6月9日(月)	真言宗社会事業大会	讃岐会館	少年犯罪の動機と其対策	矢田教授
6月13日(金)	香川郡第四区小学校教務研究会	香川郡川東村小学校	倫敦海軍条約に就て	藤本教授
6月17日(火)	北小学校父兄会	丸亀市北小学校	親	矢田教授
6月21日(土)	全国職業指導デー	表誠館	人力経済と職業指導	根岸教授
6月21日(土)	本校校友会弁論部公開学術講演会	坂出鎌田社会教育館	金流出の真相	岩井教授
6月24日(火)	仏教法話会	讃岐会館	信の力	矢田教授
6月27日(金)	香川県小学校教員特別研究発表会	附属小学校	レーヨンについて	阿部教授
7月10日(木)	本校弁論部巡回講演	香川県多度津中学校講堂	金解禁後の経過に就いて	岩井教授
7月13日(日)	本校弁論部巡回講演	山口県柳井津町柳井小学校講堂	不況対策としての国際貸借改善論	岩井教授
7月14日(月)		山口県徳山町無量寺		
7月15日(火)		山口県防府町防府蘭市場		
7月16日(水)		山口県宇部町新川小学校講堂		
7月17日(木)		大分県大分市市立公会堂		
7月11日(金)		高松市鶴屋町実成寺	私の信仰に就て	岩澤講師
7月15日(火)	岡山県市連合産業振興講演会	岡山公会堂	産業合理化の帰趨	根岸教授
7月22日(火)	大川郡第三区青年男女移動講演	本校	滞欧印象	根岸教授
7月26日(土) - 27日(日)	仲多度郡教育会夏季講習	善通寺高女校	生活と経済	根岸教授
8月23日(土)		高松市実業協会	百貨店対抗策	根岸教授
10月19日(日)		主基農業学校	豊年飢饉と農村問題	根岸教授
10月30日(木)		坂出地方専売局高松出張所	国体の精華	根岸教授
11月22日(土)	香川県教学会	讃岐会館	ラゲルーのインバージョンに就いて	高橋講師
12月5日(金)	二番丁婦人会処女会総会	讃岐会館	大国か小国か	根岸教授
12月20日(土)		多度津新生倶楽部	金輸出再禁止論の吟味	岩井教授
昭和6(1931)年				
1月12日(月)		丸亀商業学校	国際金融と賠償問題	岩井教授
2月13日(金)	広島県商工補習教育研究会	広島市教育会館	産業合理化と計算の合理化	根岸教授
3月7日(土)	丸亀市教育会	城乾尋常高等小学校	公民科に就て	藤本教授
3月9日(月)	丸亀市小学校教務研究会	丸亀市図書館	企業経営に対する新たな解釈	根岸教授
3月10日(火)		讃岐会館	国際紛争と国防	藤本教授
4月16日(木)		岡山県第一岡山商業学校	ポスターの見方	矢田教授

『三十年のあゆみ』補遺～高松高等商業学校における開放事業～

4月25日(土)	本校弁論部校外講演会	善通寺町公会堂	金と銀	岩井教授
5月30日(土)	本校弁論部校外講演会	志度町公会堂	現代の不況と金偏在	岩井教授
5月30日(土)	香川県教育会香川郡部会	仏生山公会堂	最近に於ける支那問題	藤本教授
6月13日(土)	大川郡第一区普通教務研究会	三本松小学校	最近に於ける支那問題	藤本教授
7月4日(土)	本校学友弁論部学術講演会	讃岐会館	不景気と賠償問題	岩井教授
7月12日(日)	本校弁論部巡回講演会	徳島市千秋閣	現代不況と賠償問題	岩井教授
7月13日(月)		和歌山商工会議所		
7月14日(火)		三重県松坂町第二小学校講堂		
7月15日(水)		津市立高等女学校		
7月16日(木)		岐阜商工会議所		
7月14日(火) -20日(月)	大川郡第一区教員研究会	三本松尋常高等小学校	経済地理上よりの欧米諸国	寺田教授
7月15日(水)	松坂商業学校主催特別講演会	三重県松坂商業学校	金と銀	岩井教授
7月26日(日) -8日(火)	小豆郡教育会夏期講習会	土庄公会堂	世界の動揺と経済生活	根岸教授
10月11日(日)	高松市在郷軍人会時局問題講演会	高松市東浜尋常小学校	時局とアメリカの東洋政策	藤本教授
10月20日(火)	坂出町在郷軍人分会時局問題講演会	坂出町	時局と国際条約	藤本教授
10月21日(水)	高松市在郷軍人会時局問題講演会	讃岐会館	時局批判に対する審査	藤本教授
10月27日(火)	丸亀市在郷軍人総合分会時局問題講演会	丸亀市	日支衝突を巡る潮流	藤本教授
10月27日(火)	高松市主催職業紹介法施行十週年記念講演会	讃岐会館	関税戦上の世界	大泉教授
11月21日(土)	四国民報社主催満蒙時局県民大会	香川県公会堂	最近に於ける連盟理事会の行動批判	藤本教授
11月22日(日)	徳島県国権宣揚会主催時局問題講演会	徳島市千秋閣	日支衝突と国際条約	藤本教授
11月28日(土)	師範学校中学校英語科研究会	高松第一中学校	英国民の風俗習慣	ハワード教師
12月10日(木)	小豆島中学校主催時局問題講演会	小豆島中学校	日支衝突と国際条約	藤本教授
12月12日(土)	青年団軍人分会主催時局問題講演会	瀬戸尋常高等小学校	日支衝突と国際条約	藤本教授
12月12日(土)	大川郡第三区普通教務研究会	大川郡鴨部小学校	時局と連盟の活動	藤本教授
12月13日(日)	徳島県国権宣揚会瀬戸町分会主催時局問題講演会	瀬戸小学校	日支衝突と国際条約	藤本教授
12月16日(水)	大川郡第二区普通教務研究会	大川郡富田尋常高等小学校	満蒙の權益と我が自衛行為	藤本教授
12月17日(木)	満蒙問題講演会	鎌田共済会社会教育館	国際条約より見たる我が自衛行為	藤本教授
12月20日(日)	津田町主催満蒙事変講演会	津田町公会堂	日支衝突の経過と其将来	藤本教授
12月20日(日)	豊浜町奮起会主催時局問題講演会	豊浜町公会堂	国際経済の原理より観たる我国金本位制度	岩井教授
12月22日(火)	満蒙事情講演会	造田村小学校	満蒙の權益と日支衝突	藤本教授
12月23日(水)	丸亀市小学校教員研究会	丸亀市図書館	時局と最近に於ける連盟理事会	藤本教授
12月25日(金)	時局講演会	三菱鉱業株式会社直島精錬所	時局と最近に於ける連盟理事会	藤本教授
12月26日(土)	綾歌郡加茂尋常高等小学校主催時局問題講演会	綾歌郡加茂尋常高等小学校	時局と国際条約	藤本教授
12月27日(日)	香川郡上笠居尋常高等小学校主催時局問題講演会	香川郡上笠居尋常高等小学校	最近に於ける国際事情に就て	藤本教授
12月27日(日) -30日(水)	郷土教育冬季講習会	香川県師範学校	郷土教育と古墳(本県の古墳の研究)	寺田教授
昭和7(1932)年				
1月10日(日)	県社会課主催成人教育講座	多度津中学校	満州事件と国際条約	藤本教授
1月11日(月)	四番丁青年団主催同青年団総会	四番丁尋常小学校	青年に告ぐ	藤本教授
2月21日(日)	帝国在郷軍人会丸亀市城坤分会主催時局問題講演会	丸亀市城坤尋常小学校	最近に於ける国際連盟会議に就て	藤本教授

2月23日(火)	仲多度郡小学校校長会主催時局問題講演会	善通寺高等女学校	日支衝突と我が国の立場	藤本教授
2月26日(金)	小豆郡第一区小学校研究会	土庄商業学校	日支衝突の経過と其の批判	藤本教授
3月3日(木)	一般講演並ニ実践科教授指導	岡山県倉敷商業学校	列強の財力 商業実践科管理法	根岸教授
3月5日(土)	大川郡処女団第十二回総会	津田町公会堂	砲後の人と女子の力	藤本教授
3月6日(日)	高松教育懇話会	若松楼	我国今後の財界	岩井教授
3月10日(木)	陸軍記念日講演、帝国在郷軍人高松連合分会主催、高松各新聞社後援	県公会堂	上海事件を巡りて	藤本教授
4月29日(金)	由佐小学校及在郷軍人分会主催時局問題講演会	香川郡由佐小学校	満州新国家に就て	藤本教授
5月18日(水)	大川郡第一区普通教務研究会	三本松尋常高等小学校	小学教育上必要なる二、三の外交問題に就て	藤本教授
5月23日(月)	経済時事問題講習会	鎌田共済会社会教育館	金輸出再禁止を中心とする我が国の経済問題	松崎教授
6月5日(日)	第二回薪水講座庶民教化講演会	亀阜尋常小学校	最近に於ける我が国の時局に就て	藤本教授
6月17日(金)	大川郡第一区普通教務研究会	三本松尋常高等小学校	経済的恐怖時代	根岸教授
7月7日(木)	満州旅行講演会	丸亀歩兵第十二連隊将校集会所	満州国視察旅行の所感	西村配属将校
7月9日(土)	県下小学校女教員会	香川県女子師範学校	最近に於ける国際情勢に就て	藤本教授
7月13日(水)	大川郡第二区教務研究会	石田尋常高等小学校	財界の動向	根岸教授
7月24日(日)	香川県教育会木田郡部会夏季講習会	木田高等女学校	満蒙の現地を巡りて	西村配属将校
7月25日(月) -26日(火)	香川県教育会木田郡部会夏季講習会	木田高等女学校	満蒙経済論	岩井教授
7月26日(火) -27日(水)	香川県仲多度郡教育会夏季講習会	善通寺高等女学校	郷土教育の原理と実際	寺田教授
7月27日(水)	香川県仲多度郡教育会夏季講習会	善通寺高等女学校	満州国の承認と国際関係	藤本教授
9月10日(土)より向ふ三週間	香川県下小学校首席指導講習会	香川県師範学校	貨幣金融問題持論	岩井教授
10月4日(火)	高松市木曜会主催座談会	讃岐会館	最近の満蒙に就て	藤本教授
10月6日(木)	公民教育講座	丸亀市記念館	国際金融の理論及現状	岩井教授
10月6日(木)	三豊郡第五区教務研究会	上高瀬小学校	満州国の機構に就て	藤本教授
10月7日(金)	満蒙視察談講演会	香川県師範学校	満蒙を視て	藤本教授
10月8日(土)	公民教育講座	丸亀市記念館	人生の理想と社会生活	高階講師
10月8日(土)	公民教育講座	丸亀市記念館	満州国及平津(北支)地方を視察して	藤本教授
10月12日(水)	国民更正運動講演会	丸亀市記念館	不況対策に関する諸問題	松崎教授
10月12日(水)	国民更正運動講演会	坂出町公会堂	農民貧窮の原因と其の救済策	松崎教授
10月13日(木)	国民更正運動講演会	観音寺町公会堂	中小商工業者救済に関する若干の考察	松崎教授
10月13日(木)	仏教樹心会秋期臨時講演会	太田村西法寺	移民を巡る日満関係に就て	藤本教授
10月14日(金)	国民更正運動講演会	尽誠中学校	非常時対策一斑	根岸教授
10月15日(土)	国民更正運動講演会	仏生山町公会堂	経済更正の途	根岸教授
10月18日(火)	国民更正運動講演会	津田町公会堂	非常時対策一斑	根岸教授
10月22日(土)	国民更正運動講演会	土庄町公会堂	中小企業と自力更生	根岸教授
10月22日(土)	苗羽村試味会例会		中小企業と更正の予算統制	根岸教授
10月22日(土)	時局講演会	坂出商業学校	満蒙問題と国際条約	藤本教授
10月23日(日)	第十一師団招魂祭時局問題講演会	善通寺町公会堂	満蒙問題と国民の覚悟	藤本教授
10月27日(木)	国民更正運動講演会	多度津中学校	満蒙問題と国際関係	藤本教授
10月29日(土)	時局問題講演会	三菱鉱業株式会社直島精錬所	満蒙問題と国際関係に就て	藤本教授
10月30日(日)	帝国在郷軍人会小豆郡連合分会主催時局問題講演会	池田町公会堂	満蒙問題と国際関係	藤本教授
10月31日(月)	時局問題講演会	高松第一中学校	満蒙問題と国際条約	藤本教授
11月2日(水)	高松市在郷軍人会将校団主催時局問題講演会	讃岐会館	最近の国際連盟に就て	藤本教授
11月3日(木)	大川郡連合分会主催時局問題講演会	大川郡富田小学校	満蒙問題と帝国の地位	藤本教授
11月4日(金)	満蒙事情講演会	鎌田社会教育館	満蒙問題と国際関係	藤本教授

『三十年のあゆみ』補遺～高松高等商業学校における開放事業～

11月5日(土)	愛媛県新居郡連合分会主催	西條公会堂	満蒙問題を巡る国際関係に就て	藤本教授
11月6日(日)	愛媛県国防研究会松山支会主催	松山市青年会館	満蒙問題を巡る国際関係に就て	藤本教授
11月8日(火)	香川郡甲種研究会満蒙事情講演会	川東小学校	日満議定書を中心として	藤本教授
11月9日(水)	三豊郡連合分会主催時局問題講演会	観音寺町公会堂	帝国の国際的地位	藤本教授
11月10日(木)	香川郡甲種研究会満蒙事情講演会	高松表誠館	日満議定書を中心として	藤本教授
11月10日(木)	高松市自治組会長集会	高松市役所	現下の緊急経済施設	根岸教授
11月12日(土)	県下商業学校商事要項研究会	志度商業学校	金本位制度の諸問題	岩井教授
11月12日(土)	高知連隊区司令部其他諸団体主催	高知市城東中学校	最近に於ける国際連盟の動向に就て	藤本教授
11月13日(日)	高知連隊区司令部其他諸団体主催	高知県安芸町小学校	最近に於ける国際連盟の動向に就て	藤本教授
11月13日(日)	高知県県民大会	高知城内二ノ丸広場	時局と国民の覚悟に就て	藤本教授
11月13日(日)	高知県及高知市主催座談会	高知市庁	日満両国の経済関係に就て	藤本教授
11月15日(火)	主基農業学校関係者集合講演会	主基農業学校	帝国の国際的地位	藤本教授
11月16日(水)	三豊郡連合分会主催時局問題講演会	豊浜町公会堂	帝国の国際的地位	藤本教授
11月24日(木)	小豆郡第三区教務研究会	草壁小学校	満蒙問題と国際関係	藤本教授
11月24日(木)	時局問題講演会	小豆島中学校	時局と国民の覚悟	藤本教授
12月1日(木)	新瓦町小学校創立三十周年記念講演会	新瓦町小学校	日満経済統整	藤本教授
12月3日(土)	時局問題講演会	徳島県脇町中学校	満蒙問題と国際条約に就て	藤本教授
12月3日(土)	徳島県麻植郡連合分会主催	徳島県川島町	満蒙問題と最近の連盟に就て	藤本教授
12月4日(日)	徳島県富岡町主催時局問題講演会	富岡町公会堂	満蒙問題と英米仏露の関係に就て	藤本教授
12月4日(日)	時局問題講演会	徳島県池田中学校	満蒙問題と国際条約に就て	藤本教授
12月15日(木)	三豊郡第三区教育研究会	豊田小学校	日満国交の基調	藤本教授
12月20日(火)	森永ベルトライン例会	森永製品四国販売株式会社出張所	中小小売業者の欠陥と其の矯正	根岸教授
12月23日(金)	明善高等女学校主催時局問題講演会	明善高等女学校講堂	満蒙問題と最近の国際連盟	藤本教授
昭和8(1933)年				
1月30日(月)	綾歌郡小学校長会特別研究会	綾歌郡滝宮村自治館	最近の我が外交問題と満州国	藤本教授
1月31日(火)	志度尋常小学校講堂落成記念講演会	志度小学校講堂	日満関係と最近の国際情勢殊に連盟に就て	藤本教授
2月9日(木)	三豊郡和田村教育会総会	三豊郡和田尋常高等小学校	インフレーションとマーケット・オペレーション	岩井教授
2月11日(土)	国防協会高松支部主催対連盟緊急講演会	高松市新御坊	連盟の危機	藤本教授
2月15日(水)	時局問題講演会	丸亀市記念館	連盟脱退と国民の覚悟	藤本教授
2月16日(木)	綾歌郡小学校長会合同研究会	坂出町鎌田社会教育会	国際連盟の情勢と満州問題	藤本教授
2月17日(金)	精神教育講話	坂出地方専売局高松出張所	内憂外患に直面して	根岸教授
2月18日(土)	時局問題講演会	木田郡川島小学校	最近に於ける国際連盟の動向に就て	藤本教授
2月23日(木)	時局問題講演会	讃岐会館	連盟脱退の後に来るもの	藤本教授
2月25日(土)	時局問題講演会	綾歌郡陶小学校	連盟脱退と国民の覚悟	藤本教授
2月27日(月)	時局問題講演会	木田郡前田尋常高等小学校	最近の国際情勢	藤本教授
3月2日(木)	綾歌郡第二区小学校訓導会	綾歌郡陶小学校	帝国の連盟脱退を巡りて	藤本教授
3月4日(土)	時局問題講演会	大川郡長尾町	連盟脱退と国民の覚悟	藤本教授
3月4日(土)	時局問題講演会	鷺田村公会堂	連盟脱退と国民の覚悟	藤本教授
3月6日(月)	坂出町婦人会総会	坂出中央小学校	国際連盟の情勢と日本婦人の覚悟	藤本教授
3月8日(水)	時局問題講演会	端岡小学校	連盟の使命と日満関係	藤本教授
3月9日(木)	綾歌郡山田村教育会総会	綾歌郡山田村	国際連盟の情勢と吾人の覚悟	藤本教授
3月10日(金)	陸軍記念日講演会	木田農業学校	満州事変と皇国の使命	西村中佐
3月11日(土)	軍事講演会	大島療養所	満蒙各地を巡りての感激を語る	西村中佐

3月11日(土)	山田村教化団体主催時局講演会	綾歌郡山田村小学校	刻下の国際情勢と国民の覚悟	藤本教授
3月16日(木)	綾歌郡西庄村	同小学校	刻下の国際情勢と国民の覚悟	藤本教授
3月18日(土)	高松市連合婦人会総会	明善高等女学校	帝国の国際的地位と婦人の覚悟	藤本教授
3月21日(火)	時局問題講演会	林尋常高等小学校	連盟脱退と国民の覚悟	藤本教授
3月23日(木)	時局問題講演会	古高松尋常小学校	連盟脱退と国民の覚悟	藤本教授
4月1日(土)	香川県産業組合青年連合会発会式	香川県会議事堂	経済更正と協同一致	根岸教授
4月8日(土)	経済問題時局講演会	坂出鎌田社会教育館	米国の金融恐慌と世界経済の動向	岩井教授
4月12日(水)	軍事講演会	大島療養所	満州事変前後の長春を偲ぶ	西村中佐
4月13日(木)	国際連盟脱退記念講演会	大川高等女学校	連盟脱退後に於ける国際情勢と国民の覚悟	藤本教授
5月30日(火)	香川県教育会香川郡部会総会	仏生山町公会堂	香川郡に於ける先史時台並原史時遺跡に就て	寺田教授
7月2日(日)	自力更生に関する講演会	一ノ谷村小学校	国際情勢と経済更正	根岸教授
8月5日(土) -8日(火)	香川県教育会香川郡部会夏季講習会	本校講堂	時局経済問題四講	根岸教授
9月3日(日)	松尾尋常高等小学校同窓会創立十週年記念講演会	松尾尋常高等小学校	我国連盟脱退後の国際状況	藤本教授
9月25日(月)	時局講演会	木田郡下高岡尋常高等小学校	連盟脱退後に於ける国際事情	藤本教授
10月13日(金)	世界経済問題講演会	三本松小学校	世界経済の趣向	根岸教授
11月7日(火)	日本精神の明徴に関する講演会	鎌田共済会図書館	我民族の根本理想	高階講師
11月10日(金)	皇太后陛下御下賜金拝戴記念日講演会	大島療養所	大演習に参加しての感激を語る	西村中佐
11月10日(金)	精神作興に関する詔書御渙発記念講演会	坂出地方専売局高松出張所	内面的非常時の警戒	中村教授
11月13日(月)	国民精神作興記念講演会	二番丁小学校	非常時局に処する国民の覚悟	藤本教授
11月15日(水)	高松市東南青年団臨時総会	瓦町尋常小学校	最近の我が国際的地位	藤本教授
11月18日(土)	時局講演会	愛媛県立三島中学校	刻下に於ける日本の国際経済的地位	大泉教授
11月18日(土) -19日(日)	四国史学会創立総会	徳島県立池田中学校	欧米に於ける史学会の状況を述べ四国史学会に対する希望に及ぶ	寺田教授
12月14日(木)	時局講演会	仏生山小学校	非常時局と国民の覚悟	藤本教授
12月27日(水)	時局講演会	直島村	非常時局に処する国民の覚悟	藤本教授
昭和9(1934)年				
1月14日(日)	公民教育講座	岡山県倉敷商業学校	時局と統制経済	根岸教授
1月18日(木)	大川郡小学校教員講習会	白鳥本町小学校	一、老軍曹の心境を語る 一、友人松岡洋右氏を語る	中村教授
1月19日(金)	第二回県下小学校正教員講習会	坂出女子師範学校	現時の我が国際情勢	藤本教授
1月8日(月) -24日(水)	香川郡部会主催時局講演会	各地	非常時と国民の覚悟 8日(月)由差小学校及池田小学校、9日(火)円座小学校、10日(水)香西町、11日(木)多肥村、12日(金)川岡村及檀紙村、14日(日)太田村及鷺田村、15日(月)浅野村及大野村、16日(火)一宮村、17日(水)仏生山町、18日(木)川東村、20日(土)安原村、21日(日)女木島及男木島、22日(月)直島村、23日(火)弦打村、24(水)下笠居村	藤本教授
5月12日(土)	志度商業学校創立十周年記念講演会	志度商業学校	我貿易戦線の危機	根岸教授
5月18日(金)	香川郡産業組合青年会第一回総会講演会	仏生山町公会堂	我国の国際経済上の地位と現代青年の覚悟	大泉教授
8月1-4日	国立公園瀬戸内海に関する講演会	表誠館	世界の公園瀬戸内海	寺田教授
9月17日(月)	小豆郡産業組合青年連盟第二回通常総会	草壁町公会堂	世界金本位制の現状と今後の幣制	岩井教授
9月18日(火)	精神講話講演会	坂出地方専売局高松出張所	日本に対する列強の圧迫	増田配属将校
9月18日(火)	精神作興に関する講演会	高松公会堂	精神作興の新意義	高階講師
10月20日(土)	小豆島主婦の会	小豆島高等女学校	国民精神と婦人のつとめ	寺田教授
10月27日(土)	岡山県主催実業教育五十周年記念講演会	岡山市公会堂	積極的国民主義と産業の強化	根岸教授
11月24日(土)	大川郡第二区普通教務研究会	長尾小学校	国際経済と教育	大泉教授

『三十年のあゆみ』補遺～高松高等商業学校における開放事業～

11月30日(金)	文部省及県主催公民教育講座	表誠館	最近に於ける世界金融情勢	岩井教授
12月1日(土)			積極的国民主義と産業の強化	根岸教授
12月4日(火)		丸亀市記念館	積極的国民主義と産業の強化	根岸教授
12月5日(水)			最近に於ける世界金融情勢	岩井教授
12月6日(木)	大川郡第一区普通教務研究会常設講演会	三本松小学校	南方商権の推移	根岸教授
12月26日(水)	衛戍講話	善通寺偕行社	南方商権の推移	根岸教授
昭和10(1935)年				
2月14日(木)	精神作興に関する講演会	高松市公会堂	我建国の理想と国民の覚悟	高階講師
3月5日(火)	三豊郡第三区青年総会	辻尋常高等小学校	華盛頓海軍条約破棄と日本の将来	根岸教授
3月11日(月)	香川県商工連合会巡回講演会	多度津中学校講堂	日支の経済的提携はどうしてするか	岩井教授
3月12日(火)		仁尾町小学校		
3月13日(水)		平井町木田郡公会堂		
3月14日(木)		土庄公会堂		
6月9日(日)	岡山県児島郡教育会春季総会	郷内尋常高等小学校	最近の我国経済界と其の特徴	小川福太郎
6月14日(金)	商工経済時事講座	坂出鎌田共済会社会教育館	金本位ブロックの危機	岩井茂
7月6日(土)	商工経済時事講座	坂出鎌田共済会社会教育館	アメリカの海洋自由主義と極東	根岸教授
8月14日(水)	庵治尋常高等小学校同窓会講演会	庵治尋常高等小学校	非常時に於ける我國民の信、愛及び努力	松崎教授
10月28日(月) - 29日(火)	佐賀県中等学校地理担任教師講習会	佐賀県立佐賀中学校	地理学(人文地理、経済地理)の方法論と其の活用	寺田教授
11月9日(土)	岡山県公私立商業学校商事要項科研究会	岡山県津山商業学校	商事要項取扱方に於ける新傾向	根岸教授
11月10日(日)	精神講話	坂出地方専売局高松出張所	日本精神の発揚	中村教授
11月17日(日)	讃岐郷土研究会第三十回例会		木田郡牟礼村源氏ヶ峯先史時代住民居住地の視察並にその遺物の一たる銅鐸について(実地実物指導)	寺田教授
11月18日(月)	大川郡第一区普通教務研究会	引田尋常高等小学校	日支経済関係の大勢	根岸教授
12月8日(日)	県下商業学校教育研究会	高松商業学校	商業教育振興に関する一考察	根岸教授
12月21日(土)	選挙粛正講習会	大川郡長尾町役場	我国立憲政治の根本精神	清水谷教授
12月22日(日)		木田高等女学校		
12月23日(月)		小豆郡土庄町役場		
12月24日(火)		香川県郡生山町小学校		
12月25日(水)		綾歌郡坂出町公会堂		
12月26日(木)		仲多度郡善通寺町役場		
12月27日(金)		三豊郡観音寺公会堂		
昭和11(1936)年				
1月31日(金)	青壮年選挙粛正講習会	香川県庁構内、県会議事堂	我国立憲政治の根本精神	清水谷教授
2月13日(水) - 16日(月)	国体明徴講習会	第一会場、高松市讃岐会館	国体明徴の哲学的意義	高階教授
3月5日(木) - 6日(金)		香川県大川郡福栄村正行寺	親鸞聖人降誕会につき	岩澤講師
3月9日(月)	精神講話	高松郵便局	国際情勢と日本及日本人	根岸教授
4月3日(金)	精神講話	高松刑務所	内外の時局と国民の覚悟	根岸教授
4月18日(土)	精神講話	坂出地方専売局高松出張所	刻下の世相を見て	中村教授
5月16日(土)	精神講話	坂出地方専売局高松出張所	海軍々縮無条約下に置かれたる日本及日本人	根岸教授
6月25日(木)	実業協会例会		貿易非常時と日本	根岸教授
7月4日(土)	財政経済講演会	財団法人鎌田共済会社会教育館	日本の対外貿易の前途	根岸教授
7月8日(水)	高松市青年団幹部講習会	高松市御坊町興正寺別院	国際経済情勢と青年の覚悟	根岸教授
7月8日(水)	財政経済講演会	財団法人鎌田共済会社会教育館	金融統制問題	岩井教授
7月27日(月)	香川県ワンダーフォーゲルの会	讃岐会館	氷河に就て	寺田教授
8月2、3、4日	仏教講演会	高松市御坊町勝法寺	信仰の極致	岩澤講師
8月7日(金)	真宗安心講話会	香川県浅野村宣暢庵	真宗安心について	(記載なし)

8月9日(日)	川東村処女会総会	香川郡川東村小学校	修養講話	岩澤講師
9月13日(日)	仏教講演会	香川郡太田村西法寺	浄土真宗々義に就て	岩澤講師
9月26日(土)	広島通信局修養講習会	綾歌郡松山村白峰寺	生の経済学	岩井教授
10月16日(金) -26日(月)	坂出地方専売局高松出張所 従業員成人教育講習会	専売局高松出張所	非常時に於ける我國民の信、愛及び努力	松崎教授
11月12日(木)	高松市中小工場中堅勤労者 輔導学級	高松市表誠館	我国内外の情勢と勤労者の覚悟	寺田教授
11月18日(水)			中小工業の現状と将来	根岸教授
12月6日(日)	香川県ワンダーフォーゲル の会	岩清尾山史蹟調査	岩清尾山史蹟について	寺田教授
12月22日(火)	高松市実業協会例会	倉紡高松工場	地理上より観たる我が郷土	寺田教授
昭和12(1937)年				
1月22日(金)	高松市自治組合長会	高松市役所	現下の経済情勢と高松市民	根岸教授
2月24日(水)	郷土教育講習会	香川県師範学校	地理と郷土教育	寺田教授
3月8日(月)	坂出町工場勤労者講習会	鎌田社会教育館	本邦中小工業の現状及将来	根岸教授
3月9日(火)	坂出地方専売局高松出張所 従業員講習会	同専売局高松出張所	婦人と国防	天辰配属将校
3月26日(金) -28日(日)	商業組合役員講習会	高松市千代田生命館	統制経済と産業	根岸教授
3月29日(月) -31日(水)		丸亀商工会議所		
4月3日(土)	自治振興委員会指導講習会	三豊郡莊内村箱小学校	隣保自治の精神	清水谷教授
4月8日(木)	選挙肅正講習会	県公会堂	総選挙と國民の覚悟	清水谷教授
5月22日(土)	観音寺商業学校経済講演会	香川県立観音寺商業学校	金買入値段の引上げを辿りて	岩井教授
6月7日(月)	経済講演会	坂出町鎌田共済会社会教育館	最近の金問題	岩井教授
6月12日(土)	香川県英語講習会及研究会	香川県立高松中学校	英国の思出	上阪教授
6月25日(金)	特別研究発表会	香川県師範学校附属小学校	全人教育即個性教育	高階教授
6月25日(金)	日章会第八回講演会並座談会	高松信用組合	最近の金問題	岩井教授
6月26日(土)	丸亀酒造組合組合員講習会	丸亀酒造組合	手形の機能に就て	根岸教授
6月29日(火)	精神修養講演会	香川県立志度商業学校	久遠の生命	金子教授
6月29日(火)	精神修養講演会	香川県大川高等女学校	神子の自覚	金子教授
7月20日(火)	日章会講演会	高松信用組合	現下の経済情勢と統制経済	根岸教授
7月30日(金) -8月2日(月)	国民精神文化長期講習会	香川県師範学校	世界の経済情勢と日本	根岸教授
9月17日(金)	中国予讃区商業学校長会 並に商事要項学科主任会議	香川県立坂出商業学校	商事要項教授上の諸問題	根岸教授
9月18日(土)			職業教育と人格陶冶	高階教授
10月14日(木)	高松市商店中堅勤労者輔導学級	表誠館	現下の経済情勢に就て	根岸教授
10月16日(土) -19日(火)	従業員成人教育講座	坂出地方専売局高松出張所	国体地理	寺田教授
10月23日(土)	講演会	鎌田共済会社会教育会	独逸視察談	大泉教授
11月4日(木)	岡山県下商業学校教育研究会	玉島商業学校	時局・日銀・公債	岩井教授
11月8日(月)	木田郡内小学校教員大会	木田高等女学校	小我を捨て、大我に就け	中村教授
11月10日(水)	従業員精神修養講話会	坂出地方専売局高松出張所	欧羅巴文明と日本	大泉教授
11月14日(日)	実業教育振興講演会	表誠館	時局と金融	岩井教授
12月23日(木)	時局講演会	坂出商業学校	欧米の見聞	大泉教授
昭和13(1938)年				
1月15日(土)	精神修養講話会	尽誠中学校	非常時局と神子の自覚	金子教授
2月12日(土)	木田郡小学校長講習会	讃岐会館	最近の国際経済	大泉教授
2月14日(月)	従業員精神修養講話会	坂出地方専売局高松出張所	汝自らを知れ	中村教授
2月25日(金)	文部省主催公民教育講座	鎌田共済会教育館	非常時経済と国民生活	根岸教授
2月20日(日)	国民精神総動員講演会	徳島市立寺島尋常小学校	光明の生活法	金子教授
2月2日(土) -4日(月)	支那研究会	大阪外語学校	第二回支那語講習	栗山教授

5月6日(金)	経済時事講演会	鎌田共済会社会教育館	アメリカの経済恐慌と日支関係	岩井教授
5月18日(水)	自治制発布五十周年記念講演会	綾歌郡山田村記念館	自治更正に就て	金子教授
6月11日(土)	綾歌郡国史研究会	陶尋常高等小学校	綾歌郡を中心とする文化史的観察	寺田教授
6月12日(日)		陶村に於ける窯址並に史跡に就て		
6月12日(日)	思想善導講演会	琴平町虎屋旅館	光明思想に就て	金子教授
6月17日(金) -18日(土)	丸亀酒造組合醸成会講習会	丸亀税務署	戦時経済様相	根岸教授
6月18日(土)	精神修養講演会	津田高女	すめらみくにおみな尊し	金子教授
		大川高女	感謝に生くる	
6月18日(土)	貯蓄奨励地方指導者講習会	土庄町公会堂	戦時経済体制と国民貯蓄	根岸教授
		高松市讃岐会館		小川教授
6月19日(日)	貯蓄奨励地方指導者講習会	長尾町公会堂		岩井教授
		観音寺町公会堂		根岸教授
		坂出町公会堂		小川教授
6月21日(火)	国民貯蓄奨励講演会	丸亀市記念館	岩井教授	根岸教授
6月21日(火)	国民貯蓄奨励講演会	香川県庁	戦時経済体制と国民貯蓄	根岸教授
6月24日(金)		高松警察署	戦時経済と国民生活	根岸教授
7月7日(木)	国民貯蓄奨励講演会	観音寺信用組合	国民貯蓄を論ず	岩井教授
7月18日(月) -20日(水)	国民精神文化長期講習会	香川県師範学校	非常時局と経済国策	根岸教授
7月20日(水) -23日(土)		大阪外語学校	第三回支那語講習会	栗山教授
7月25日(月)	国民精神総動員経済戦強調週間講演会	広島鉄道局高松出張所多度津工場	長期戦と国民生活	岩井教授
7月26日(火)		広島鉄道局高松機関区研究室	事变下に於ける日本経済の様相	根岸正一
7月25日(月) -27日(水)	香川県教育会仲多度郡部会夏期講習会	善通寺尋常高等小学校	経済学の要領	岩井教授
7月29日(金) -8月2日(火)	香川県神職会夏期講習会	金刀比羅宮図書講堂	神社と日本精神	寺田教授
7月31日(日)	香川県教育会丸亀市部会総会	丸亀市記念館	事变下に於ける日本経済の様相	根岸教授
8月1日(月) -7日(日)	仏教文化講座	真宗高田派本山	皇国の本質	清水谷教授
8月2日(火)	国民精神総動員時局講演会	木田郡川島小学校	時局経済の認識	岩井教授
8月3日(水)	香川県青年団幹部講習会	香西小学校	戦時経済に就て	根岸教授
8月11日(木)	白鳥本町々民講演会	白鳥本町小学校	長期戦と国民貯蓄	岩井教授
8月14日(日)	秋田県師範学校旭水会夏期講習会	秋田県師範学校	日本精神と教育	高階順治
8月28日(日)	綾歌郡青年団幹部講習会		戦時経済に就て	根岸正一
9月11日(日)	香川県産業組合青年連盟講習会	高松信用組合	戦時下に於ける経済組織	岩井教授
10月8日(土)	香川県公私高等女学校研究会	高松和洋高女		中村教授
10月10日(月) -11日(火)	成人教育講座	坂出地方専売局高松工場	我国財政経済の発展と貯蓄	久川教授
10月12日(水) -13日(木)			日本精神の概要	高階教授
10月14日(金)	京大会例会	讃岐会館	時局経済の様相	根岸教授
10月17日(月)	精神修養講演会	高松刑務所	運命	中村教授
10月19日(水)	経済講演会	坂出商業学校	時局下の商業	岩井教授
11月11日(金) -25日(金)	物価問題講演会	志度町公会堂	今後の経済生活と物価問題	岩井教授
		平井町公会堂		
		坂出町公会堂		
		土庄町公会堂		
		多度津町公会堂		
		観音寺町公会堂		
11月18日(金)、 21日(月)、24日(木)	物価問題講演会	高松讃岐会館	長期戦下に於ける物価問題	久川教授
		善通寺町公会堂		
		琴平町公会堂		
11月12日(土)	高松市方面委員総集會	丸亀市商工会議所	事变下に於ける国民生活	根岸教授
11月15日(火)	木田郡小学校第二区教務研究会	讃岐養老院	現下の経済問題と国民生活	根岸教授
		木田郡十河尋常小学校		

11月23日(水)	時局講演会	坂出町鎌田共済会社会教育館	支那民族性	栗山茂
11月26日(土)	時局講演会	坂出町鎌田共済会社会教育館	支那事変下の貨幣金融政策	小川福太郎
11月27日(日)	時局講演会	坂出町鎌田共済会社会教育館	人造繊維の話	阿部久次
11月25日(金) -26日(土)	高松職業紹介所事務打合せ、講演会	高松職業紹介所	戦時下に於ける人口問題	根岸教授
12月12日(月) -13日(火)	社会事業協議会、講演会	讃岐会館 丸亀市記念館	時局と吾人の経済生活	根岸教授
12月20日(火)	経済戦強調週間	広島鉄道局高松機関区研究室	非常時局と国民生活	根岸教授
12月21日(水)		高松市四番丁小学校	戦時経済に関する座談会	岩井教授
昭和14(1939)年				
1月6日(金)	国民精神総動員講演会	福山市公会堂	聖戦三年邁進日本	金子教授
1月8日(日)	小豆郡内小学校教員集会	土庄町公会堂	総力戦と国民	根岸教授
1月27日(金)	時局講演会	善通寺尋常高等小学校	事変の経済的基礎	根岸教授
2月2日(木)	経済講演会	坂出町鎌田共済会社会教育館	統制経済の動向	岩井教授
2月9日(木)	経済講演会	香川県立志度商業学校	現下の経済情勢と国民の覚悟	根岸教授
3月11日(土)	時局講演会	高松市四番丁小学校	法幣を迫る通貨闘争	岩井教授
3月11日(土)	経済講演会	坂出町鎌田共済会社会教育館	支那に於ける通貨戦争	岩井教授
3月13日(月)	公民教育講座	大川郡志度小学校	日本精神と日本の使命	高階教授
3月15日(水)	公民教育講座	県立三豊高等女学校	日本精神と日本の使命	高階教授
4月21日(金)	帰還兵座談会講演	木田郡奥鹿村鹿庭小学校	出征兵士に対する感謝と銃後国民の覚悟	金子教授
5月20日(土)	高松市亀阜軍友会総会	亀阜小学校	銃前銃後の覚悟	中村教授
5月21日(日)	屋島信用購買組合員総集会	屋島小学校	統制経済と物価問題	岩井教授
6月7日(水)	香川県地歴研究会	県立高松高等女学校	讃岐の縄文式時代文化の研究	寺田教授
6月13日(火)	能率問題講演会	坂出町鎌田共済会社会教育館	商工能率に就て	根岸教授
6月16日(金)	木田郡第三区第二種教務研究会	木田郡牟礼小学校	時局と経済	根岸教授
6月17日(土)	大川郡第三区普通教務研究会	大川郡鳴部小学校	本邦現下の財政経済と蔣政権	根岸教授
6月24-25日	国民精神総動員講演会	津山市裁縫女学校	時艱を乗り越える力	金子教授
7月5日(水)	高松市興正寺別院夏期講習会		支那の法幣に就いて	岩井教授
7月15日(土)	時局講演会	徳島毎日新聞社	英国の支持する法幣を如何にすべきか	岩井教授
7月25日(火)	仲多度郡教育部会夏期講習会	善通寺尋常高等小学校	戦時に於ける物資問題	根岸教授
7月26日(水)	香川県国民精神文化短期講習会	香川県師範学校	時局と経済国策	根岸教授
7月27日(木)	国民精神総動員講習会	木田郡川島小学校	戦時経済と国民	根岸教授
8月1日(火) -2日(水)	香川県国民精神文化長期講習会	香川県師範学校	時局と経済	根岸教授
8月4日(金) -5日(土)	香川郡教育部会夏期講習会	明善高等女学校	新東亜建設と日本経済	根岸教授
8月5日(土)	香川県国民精神文化長期講習会	香川県師範学校	時局と教育	阿原校長
8月23日(水)	県下中等学校教員宿泊講習会	仲多度郡榎井農事講習所	時局と教育	阿原校長
9月13日(水)	専売局従業員精神修養講話会	坂出地方専売局高松工場	中支雑感	岩井教授
10月9日(月)	小運送業経営研究会	高松市千代田ビル	科学的経営論	根岸教授
10月14日	索友会	讃岐会館	瀬戸内海と屋島観光地	寺田教授
11月1、2、4日	貯蓄奨励講演会	岡山県玉町他二ヶ所	新東亜建設と貯蓄報告	岩井教授
11月5日	経済講演会	坂出町社会教育館	中支経済点描	岩井教授
11月13-14日	国民精神文化短期講習会	高知県公会堂	日本精神に於ける哲学的なるもの	高階教授
11月28日	高松市実業協会	新常盤	対支問題研究	岩井教授
11月28日	時局講演会	高松保護観察所	日本と西洋	大泉教授
11月17、21日、 12月2日	経済戦強調運動講演会	高松鉄道集会所他二ヶ所	最近の物価問題と国民生活	小川教授

『三十年のあゆみ』補遺～高松高等商業学校における開放事業～

昭和15 (1940) 年				
1月23日		高松高女	南洋華僑と国民体育修練の要	
2月1日	国民体育指導者地方修練会	香川県女子師範	讃岐地方婦人の上古に於ける活動を観察し現代婦人に及ぶ	寺田教授
1月24日		高松高女	日本文化の将来と教育	高階教授
2月1日		香川県女子師範	我が国民精神への反省	
2月20日	公民教育指導者講習会	讃岐会館	帝国憲法の真精神	清水谷教授
2月21日		琴平町公会堂		
2月19日		讃岐会館		
2月21日		琴平町公会堂	国体の本義	高階教授
2月22日	特別講義	岡山県津山商業	日本経済の諸問題	大泉教授
2月24日	英語科教員講習会	坂出商業	英語教育の前途	中村教授
4月3日	紀元二六〇〇年記念講演会	津田高女	上代史蹟調査上より見たる我国上代史の観察認識	寺田教授
5月23日	徳島県警察官幹部教養講演会	徳島県会議事堂	戦時経済に就て	岩井教授
5月29日	香川那郡教育部総会	一宮農学校	新生支那の経済建設	岩井教授
6月2日	観音寺町信用組合設立二十周年記念講演会	観音寺町壽座	時局下に於ける国民貯蓄	根岸教授
6月3日			新生支那の経済建設	岩井教授
6月8日	経済講演会	坂出町社会教育館	支那新国民政府と貨幣政策	岩井教授
6月8日	香川県国民精神文化研究会香川郡支部会	高松商業	日本文化の将来と教育	高階教授
6月14日	香川郡第一区教務研究会	上笠居小学校	新支那の経済政策	岩井教授
6月24日	大川郡第一区普通教務研究会	三本松小学校	戦時経済新断面	根岸教授
6月26日	時局講演会	坂出町社会教育館	独逸の勝因	大泉教授
6月29日	高松実業協会総会	新常盤	戦時経済の若干問題に就て	小川教授
7月7日	産業報国運動指導者講習会	琴平町公会堂	戦時経済と産業	根岸教授
7月12日	香川地方司法保護委員実務講習会	高松地方裁判所	最近の物価と物資の問題	小川教授
7月18日	ロータリー倶楽部講演会	高松市三越支店	松山村タンベ江畔遺跡を中心として日本文化を考究す	寺田教授
7月25日	香川県教育会丸亀市支部会講演会	丸亀市記念館	教育論	大泉教授
8月4-5日	国民精神文化長期講習会	大川郡多和村大窪寺	最近の経済問題	岩井教授
8月6日	青年学校教員夏期講習会	香川県農事試験場	米国の金問題	岩井教授
8月23日	香川県庁員講習会	香川県農事講習所	新翼賛体制と帝国憲法	清水谷教授
9月5日	広鉄管内鉄道職員修養体育講習会	愛媛県角野町瑞応寺	戦時財政経済	根岸教授
9月13日	国民学校教員講習会	香川師範	戦時経済講話	根岸教授
9月14日		香川県女子師範		
10月4日			時局経済講話	
10月12日	経済講演会	坂出町社会教育館	支那の統制経済	岩井教授
10月21日	志度商業創立十五周年記念講演会	志度商業	支那民族性について	栗山教授
10月28日	国民学校教員講習会	香川県女子師範	時局経済講話	根岸教授
10月31日	時局講演会	志度町公会堂	日滿支経済新体制	岩井教授
11月4日	香川県庁員講習会	香川県農事講習所	権利観念の転換	住田教授
11月22日	歴史科研究会	志度商業	歴史研究法に関する諸問題	寺田教授
11月25日	実践科指導講習会	岡山県津山商業	戦時産業の趣向	根岸教授
11月29日	経済講演会	坂出町社会教育館	米国の金問題	岩井教授
12月5日	国民学校教員講習会	香川県女子師範	時局経済講話	根岸教授
昭和16 (1941) 年				
1月12日	保険年金講習会	琴平町図書館	現下の経済情勢	岩井教授
1月14日		高松表誠館		
2月5日	成人教育講座	香川農業学校	独逸に於ける国民運動の実情	大泉教授
2月8日	引田壮年団講演会	引田壮年団	最近の時局と経済	小川教授
2月18日	国民体育指導者地方修練会	高松市新御坊寺	世界文化推移と東亜の関係上より観察し国民体育の要を論ず	寺田教授
2月24日		香川女子師範	東亜の現状と婦人体育の要	
2月16日		高松市新御坊寺	古事記に於ける価値観	高階教授
2月23日		香川女子師範	純日本精神に於ける中期的なるもの	

2月21日	公民教育講座	多度津小学校	帝国憲法の真精神	清水谷教授
2月25日		志度町公会堂		
2月22日		多度津小学校	国体の本義	
2月24日		志度町公会堂		
2月25日	経済新体制講演会	坂出町社会教育館	経済新体制と経営理論 経済新体制確立要綱の出来る迄	根岸教授 岩井教授
3月3日	経済講演会	丸亀高女	経済新体制に就て	根岸教授
3月10日	放送	岡山放送局	文化七題	寺田教授
3月24日	神職講習会	表誠館	日本文化と神社	寺田教授
3月25日	香川県負債整理事業協会 総会	讃岐会館	インフレーションと農村	小川教授
4月20日	香川県産業報国講習会	香西寺	経済新体制と生産力推進問題	根岸教授
4月26日	引田壮年団経済講演会	引田国民学校	広域経済に就て	小川教授
5月1日	時局講演会	庵治村護国神社	戦時経済と国民の覚悟	延兼教授
5月6日	時局講演会	坂出四国曹達株式会社	国家と産業	小池教授
5月11日	香川県産業報国講習会	香西寺	新体制運動と職域の倫理	住田教授
5月31日		撫養商業	東亜共栄圏の経済	小川教授
6月6日	香川県庁員講習会	香川県農事講習所	日本精神の本質	小池教授
6月8日	関西司法保護事業大会	明善高女	我国より見たる南洋の経済的価値	延兼教授
7月5日	香川県庁員講習会	香川県農事講習所	日本精神に就いて	小池教授
7月29日	香川県産業報国会支部職員 錬成講習会	志度寺	経済新体制と産業報国	小川教授
8月7,8,9日	国民精神文化長期講習会	香川県師範学校	日本精神に就いて	小池教授
8月11日	真宗報公会	法泉寺	対日経済圧迫と大東亜建設	小川教授
10月19日	独逸映画「勝利の歴史」 上映の為の講演	中央劇場	同左	オット・カーロー 教師
11月5-6日		津山商業学校	日本産業の特殊性	延兼教授
11月6日	香川県庁員講習会	香川県農事講習所	東亜共栄圏の意義と日本人の覚悟	寺田講師
12月7日	国民学校職員郷土研究会	徳島県師範学校	東亜共栄圏を例として郷土教育視察	寺田講師
12月24日	高松市教育部会総集会	高松市四番丁国民学校	大東亜戦争の歴史的意義と教育者の使命	小池教授
昭和17 (1942) 年				
1月27日	倉敷商業学校実践科講習 会	倉敷商業学校	日本と西洋	大泉教授
2月3日	経済道義昂揚大会	香川県公会堂	日本発見と経済道	大泉教授
2月5日	鉄道職員錬成講習会	愛媛県新居郡角野町	大東亜戦争と我が国体	寺田講師
2月7日		瑞応寺	我国戦時財政の現状	久川教授
2月12日	家庭教育指導者講習会	文部省・香川県	我が家族制と家庭教育	小池行松
2月13日			家の経済	大泉行雄
2月13日	製造部従業員精神講話	高松地方専売局	大東亜戦争と我等の覚悟	小池行松
3月14-18日	時局講演	高松連隊区司令部	銃後の戦ひは是からだ	小池行松
3月14日	母の会	亀阜国民学校	家の生活	大泉行雄
3月17日	白鳥村翼賛壮年団結成記 念講演会	大川郡白鳥村翼賛壮 年団	戦果に於ける銃後国民の覚悟について	中村賢二郎
4月18日	社会教育講演	鎌田共済会	戦時下に於ける独逸	オット・カーロー

[表に関する注]

(共通の注)

旧仮名遣いは新仮名遣いに、カタカナ表記は、外来語・人名を除いて、ひらがな表記に統一した。

(表1-1の注)

出典は原則として文部省報告書各年度版による。文部省報告書と『商工経済研究』『高松高商論叢』との記載が異なる場合は、間違いであることが明白な場合を除いて、文部省報告書に従った。例外は以下のとおり。

- ①大正15年度については、文部省報告書に詳細が掲載されていなかったため、『商工経済研究』第1巻第4号の記載に従った。
- ②昭和4～7年度の題目については、文部省報告書に掲載されていない。そのうち、昭和4～5年度については『商工経済研究』第5巻第1号および第6巻第1号に記載があったため、それに従った。

- ③昭和12年度、13年度の文部省報告書は未入手である。『商工経済研究』第12巻第4号および第14巻第1号に記載のあった開講日・閉講日のみ記述した。
- ④昭和15年度の、讃岐会館を会場とする講座の2題目「日満支を通じて見たる食糧問題」「現下の租税」、および、坂出町を会場とする講座は、『高松高商論叢』第16巻第1号には記載されているが、文部省報告書には記載されていない。しかし、文部省報告書に記載されている総時間数（62時間）から、『高松高商論叢』の記述の方が正しいと思われるため、それに従った。
- ⑤同様に、昭和16年度も総時間数（52時間）であり、高松高商を会場とする講座の26時間だけではならず、もう一会場別に実施していたことが予想される。『財団法人鎌田共済会要覧』（昭和16年10月現在）の「成人学会講座」の項に「創立満十年の昭和14年4月より当分本講座を休講し、文部省主催の成人教育講座に協力することゝせり」（p.32）という記述が見られ、昭和15年度同様、鎌田共済会社会教育館を会場に開催されたのではないかと推察される。しかし、文部省報告書、『高松高商論叢』、『財団法人鎌田共済会要覧』、いずれにも詳細に関する記述はなく、実態は不明である。
- ⑥高松高等商業学校の教授・助教授・講師の肩書きについては「高松高商教授」等に統一した。

（表2の注）

出典は『商工経済研究』各年度版による。記載は原則として原文どおり。

（表3の注）

出典は『商工経済研究』『高松高商論叢』各年度版による。記載は原則として原文どおり。（ただし、間違いが明らかなものについては訂正した。）日付が前後しているものもあるが、掲載順も原文どおりである。

ただし、『香川大学経済学部五十年史』によると、弁論部の夏期巡回講演会は下記のようにになっている。表3にはない昭和11年度、12年度、14年度、15年度の記録が見られる反面、表3には載っている大正15年度、昭和2年度の記録が記載されていない。また、大正14年度、昭和3-6年度に関しても、会場に微妙な違いが見られる（方面は一致している）。

（大正14年度）坂出町公会堂・丸亀市商工会館・観音寺町公会堂、弁士：今井教授、根岸教授、松崎教授、木村教授、大泉講師、宇喜多講師、他学生8名／（昭和3年度）木田郡木太村小学校・徳島県小松島公会堂、弁士：米本教授、岩井部長、他学生13名／（昭和4年度）丸亀市商工会館・大社東尋常小・米子商品陳列所・倉吉町・松江市公会堂・鳥取市因幡銀行ビル3階、弁士：岩井教授、他学生11名／（昭和5年度）多度津・柳井津・徳山・三田尻・宇部・大分、弁士：岩井教授、他学生12名／（昭和6年度）高松市讃岐会館・徳島市千秋閣・和歌山市商工会議所・三重県松坂町松坂第一小講堂・津市高女講堂・岐阜市商業会議所、弁士：岩井教授、他学生7名／（昭和11年度）姫路市城南小学校・福知山町公会堂・福井市商工会議所・大垣市商工会議所・松坂市松坂信ビル、弁士：岩井教授、他学生7名／（昭和12年度）坂出・今治・尾道・防府・門司、弁士：岩井教授、他学生6名／（昭和14年度）姫路城南小学校・大津公会堂・伊賀上野小学校・四日市第一小学校・津市石水会館、弁士：岩井教授、他学生7名／（昭和15年度）琴平・新居浜・今治・松山・八幡浜、弁士：岩井教授、他学生5名。

なお、昭和15（1940）年11月30日に弁論部を含む校友会が解散されたため、以降の記録はない。